関大

発行所
関西大学校友会
大阪市大淀区長柄中通二丁目
編集発行人 林 信夫
電話大阪 (351)代2072
振替口座 大阪55594番

コンタクトレンズ
メガネ
大学堂
本店 心斎橋筋
TEL (271) 7891
支店・阪神百貨店5階
・才一生命ビル専門大店

大学運営の新陣容きまる

理事長に久井氏再任
樫本氏、評議員会議長に
初の臨時評議員会ひらく

寄付行為第二十三条第四項に基づく関西大学臨時評議員会は、十月一日午後二時から天六学舎四十二教室で開かれた。

新らしく選ばれた評議員八十五名、従来の選挙制による評議員から脱皮して、広く選考された校友評議員には経済界で活躍する現役組も多く新鮮さを加えていた。

最長老の松尾嵩一氏が仮議長となって開会、先づ議長選挙に入り、満場一致で樫本信雄氏が推挙され、続いて副議長に今井康兼氏が選ばれて議事に入った。

理事選出は、選考委員で慎重審議の上次の通り選ばれ、学長理事中谷敬寿氏を加えて更に互選の結果理事長には久井忠雄氏が決定した。

理事――岡野衛士　中石清一　西村治三郎　久井忠雄　植田重正　上道直夫　松原藤由　長柄金吾氏　最後に監事として長柄金吾、小寺寛、梅原貞治郎の三氏が選出され、新理事長久井忠雄氏のあいさつがあって閉会したが、議場の外には学生の一部が「学費値上げ反対」を叫び続けており、八十周年記念事業と直前にひかえて新理事、新評議員に、大学経営への責任と情熱の高まりが強く要請される新評議員会の発足であった。

新理事の顔ぶれ

中谷　敬寿氏　久井　忠雄氏
西村治三郎氏　岡野　衛士氏
植田　重正氏　中石　清一氏
上道　直夫氏　松原　藤由氏

理事

▽**植田重正**　関西大法学部教授　明38神戸生　昭5京大法卒　大阪朝日新聞社、京大大学院を経て、昭25・30法学部長　昭27法学博士

▽**上道直夫**　関西大文学部教授　明37大阪生　昭6東大文卒　同大学院を経て昭11本学講師　昭23教授　昭27・28・33・34の四期文学部長を歴任

▽**岡野衛士**　大阪証券取引所理事・常務理事・理事長歴任　昭27関大評議員・昭35関大監事のち理事　昭36校友会長となり38年同会長再任、

▽**中石清一**　大阪市議・大有広告代表取締役　明39香川県生　昭5関大法学部卒　昭26年大阪市議当選四回、昭31年関大評議員・35年同評議員議長を一期つとめた

▽**中谷敬寿**　関西大学長　明33滋賀県生　大14京大卒　同大学院を経て昭3本学講師　同4教授　昭23・32・35法学部長　昭27本学評議員　昭29法学博士　昭37学長

▽**西村治三郎**　神戸トヨペット・阪神自動車用品・成和土地各社長　兵庫県交通安全協会・兵庫県トラック協会各理事　明37兵庫県生　大14関大専商卒　昭27関大評議員、同監事　昭31以後理事　校友会副会長歴任、現在代議員会議長

▽**久井忠雄**　弁護士　兵庫織維工業社長　明38大阪生　昭6関大法学部卒　内務省いより内閣新聞出版課長　新潟鉱業所長歴任　昭27関大評議員　昭28立命大教授　昭37本学商学部教授　前商学部長代理　大正6大阪生れ。

▽**梅原貞治郎**　弁護士・大阪家裁調停委員　明33大阪府生　大11関大専法卒　大阪府地方労働委員会委員長代理をつとめた

▽**小寺寛**　タツタ電線専務取締役　明40岡山県生　昭3関大専経卒　大和銀行取締役名古屋支店長・常務取締役を歴任

▽**長柄金吾**　計理士・税理士・弁理士・中小企業診断員　大阪合同税理士会副会長・中小企業診断協会大阪副支部長・全日本計理士会副会長を四期重任した

評議員会

▽**樫本信雄**（議長）弁護士　明34香川生　昭3関西大法学部卒　元大阪弁護士会副会長　校友会副会長五期

▽**今井康兼**（副議長）豊国商運会長　大4大阪生　昭14関西大経済学部卒　大阪機械製作所・オーエム製作所取締役歴任

監事

▽**松原藤由**　関西大経済学部教授　大2岐阜県生　昭14同経商学部卒　昭21本学助教授同22教授　昭和35経済学博士　昭35・37・38・39本学理事　昭35・36経済学部長

▽**長柄金吾**　関西大評議員・同事務理事を三期重任、三好理事長辞任に伴い昭38理事長就任

▽**梅原貞治郎**　弁護士・大阪家裁調停委員　明33大阪府生　大11関大専法卒　大阪府地方労働委員会委員長代理をつとめた

▽**小寺寛**　タツタ電線専務取締役　明40岡山県生　昭3関大専経卒　大和銀行取締役名古屋支店長・常務取締役を歴任

▽**樫本信雄**（議長）弁護士　明34香川生　昭3関西大法学部卒　元大阪弁護士会副会長　校友会副会長五期

▽**今井康兼**（副議長）豊国商運会長　大4大阪生　昭14関西大経済学部卒　大阪機械製作所・オーエム製作所取締役歴任

長柄　金吾氏

梅原貞治郎氏

小寺　寛氏

評議員会議長
樫本　信雄氏

同副議長
今井　康兼氏

理想の学園建設を
理事長　久井忠雄

私学の経営は曲り角にきたといわれることく、いまや日本の私立大学の経営はまことに容易ならぬ事態を迎えております。申し上げるまでもなく大学は教育・研究の場であります。教授が安心して真理の探究に専念し、またこれを通じて学生を教育される状態を完備するためにはなお多くの問題に対処せねばなりません。そのためのもとにただひたすら理想の学園建設のために気を新たにして全力をあげる覚悟でおります。

時あたかも明年は本学の創立80周年という記念すべき年を迎えます。これを機に未来の飛躍への基礎を固めるべく、学園関係者の御協力をお願いしたく存じ上げます。

理事会との協力で
評議員会議長　樫本信雄

三期十二年の間巨川、神宅、三好理事長の下で専務理事として、また三好理事長辞任の後をうけて理事長の職を汚し頭脳の硬化もいなみがたい、ここらで交替の時期ではないかと反省したが、皆様の推挽によって四たび理事に選ばれ理事長の重任をお受けすることになりました。身に余る光栄と存じます。

財源処置について万全を期さなければ、大学は教育・研究の場としての意義を失うことになりましょう。最近の日本私大連盟並に全関西私学同盟の国庫補助の獲得運動、教育掛金の免税問題もわが国文教政策の見地から理解さるべきでありましょう。

学内外関係者の御叱声と御指導をもとにただひたすら理想の学園建設に努めてまいりたいと存じます。

多年の懸案であった寄付行為が実現して評議員の改選が行なわれましたが、相当多数の新人評議員が選ばれました。今後評議員会の活動に大学の内外から多大の期待をもたれている際、私が議長に選任されましたことは、非常に光栄であり、同時にその責任の重大さを痛感しております。

評議員会は大学の運営について議決機関として重要な責務をもっていますが、むしろその主たる任務は、大学の運営について理事会に協力して大学の発展に寄与することにあると思います。大学の五学部長が当然評議員になられることになったので、今後は、大学と評議員会との意思疎通も、従来より円滑に行なわれることと思っております。

明年は待望の創立80周年を迎えますが、本学では今なお実現せねばならぬ問題が多く残されており、ことに私学の危機といわれている財政面の打開は容易ならぬ問題だと考えます。これがためには直接大学の衝にあたる理事会の努力はもちろんのことですが、評議員会の適切なバックアップが必要と思われます。

千里祭に希望する
知性こそ学生の生命

恒例の「千里祭」が近づく。若人の情熱をぶちまけて、グランド一杯にひろげる体育祭。日ごろの研究や、クラブ活動の成果を、学外の人々や、父兄にも見てもらおうという文化部会や、学術研究会。大学なればこそのまじめりと、誇り高い講演や展示が千里山を飾ることであろう。

だが、いつかも、本紙の声の欄に書かれていたように、旧態依然として、かつての軍国主義華やかな、南洋群島の委任統治でわきかえっていたころ発案された「土人踊り」を最後の出し物として閉幕する知性のない演出では、およそその大学生の程度も知られようというものである。

たまたま論壇子は、本部執筆の前日、東京オリンピックの入場式と開会式をテレビで見た。何年も前から計画されたに日本の叡知と日本の繁栄がもたらしたレイアウトであろうが、突如鳴り響く軍子音楽、カレンなル学生の鼓笛隊行進、空中に描くジェット機の五輪のマーク、スカートにお国柄を示して入場するフランスの女子選手や、大陽とココアの国ガーナの選手が、黄褐色の民族服ケンテイを着て、片肌ぬいだ黒光りする肉体を誇って堂々と行進する姿、日本選手の規律正しい入場、そのすべてが、ここでは、一つに溶け合って差別もなければ、怒りもない。ただスポーツに捧げる若人の情熱と祖国の旗の下に「参加する」喜びと誇りがひしひしと迫り、更にそれを追うように、鳩の群が一斉に舞い上がり、火焔太鼓がとどろき、若人のコーラスがオリンピック讃歌を高唱する。

かつての日、ヒットラーが「民族の祭典」としてベルリン大会を開き、大二次大戦の序曲ともなった時にくらべ、何という変化であろう。日本の、東京大会は、平和世界への発足を思わすなごやかさと、知性あふれる演出でもあった。

時は流れる。学生の思想や行動も、当然急角度で転移している。かつての安保騒動に渦を巻いた全学連の動きも当時としては若い情熱のほとばしりであり純一な思想の爆発であったかも知れない。学を究め、学の実化に努力する学生が、その波に支配されることは理想と現実の距離に正比例して、動揺をくり返すのものもやむを得ない。

だが、千里祭はどうか、関大学生のあり方はどうか、あえてスマートボーイになり、文化人ぶる必要はないが、千里祭そのものの興味は、その伝統を守り過ぎるためか、あるいは社会一般のレジャーブームが大学祭など見向かなくなったのか、その軽重はとにかくこ数年千里山へ出かけていつも失望を感じる。法、文、経、商に工学部が加って、学生の層は巾広くなっている。近代工学を背負う工学部学生のスチューデントストレーションによって、科学日本をにぎるためにも、あるいは社会一般のレジャーブームが大学祭など見向かなくなったのか、その軽重はとにかくこ数年千里山へ出かけていつも失望を感じる。法、文、経、商に工学部が加って、学生の層は巾広くなっている。近代工学を背負う工学部学生のスチューデントストレーションによって、科学日本の旗の下に「参加する」喜びと誇りがあり純一な思想の爆発であったかも知れない。学を究め、学の実化に努力する学生が、その波に支配されることは理想と現実の距離に正比例して、動揺をくり返すのものもやむを得ない。

だが、千里祭はどうか、関大学生のあり方はどうか、あえてスマートボーイになり、文化人ぶる必要はないが、千里祭そのものの興味は、その伝統を守り過ぎるためか、あるいは社会一般のレジャーブームが大学祭など見向かなくなったのか、その軽重はとにかくこ数年千里山へ出かけていつも失望を感じる。法、文、経、商に工学部が加って、学生の層は巾広くなっている。近代工学を背負う工学部学生のスチューデントストレーションによって、科学日本

羽織に駒下駄姿のおろかしさや土踊りの醜態はもう見たくはない。オリンピックの演出の見事さこそ新らしい日本の知性の現われと、学生らしい新らしい千里祭が展開されるのを希望するのは論壇子のみだろうか。

× × × × × ×

新会則初の校友総会
千里祭の母校で挙行

昨年十一月から実施された新会則によって、従来議決機関であった校友総会は、親睦の場とあらためられたが、その第一回の総会が十一月二十三日（勤労感謝の日）、本学第一高等学校体育館（千里山線関大前東南二〇〇㍍）で行なわれることに常議員会で決った。現在まで決定した要領は次のとうりである。

▽内容　挨拶＝岡野校友会長、久井大学理事長、中谷学長。校友会会務報告＝大島総務部長。会員の意見発表、パーティ、演芸。

▽時間午前十一時～午後一時

▽会費五〇〇円（パーティ、記念当日は第四回千里祭の最終日にあたっており、この方面で学友会との交渉で校友会受付、校友のクラブ観覧席などを設けるほか、千里祭への校友の参加資組を組むことなどが予定されている。

校友会本部から

▽**広報部会**　9月22日（火）天六学舎　機関紙115号の発行企画検討

▽**部長連絡会**　9月24日（木）天六学舎内　39年度校友総会、常議員会、代議員会の開催につき協議　10月6日（火）天六学舎内　常議員会開催の件を協議

▽**組織部**　9月28日（月）天六学舎学友会執行部と懇談

▽**総務部会**　10月2日（金）天六学舎　校友総会、代議員会開催の具体案検討　推選校友、校友名簿作製につき協議

▽**財務部会**　10月5日（月）天六学舎　長期財政計画を検討

▽**常議員会**　10月8日（木）天六学舎有隣館　校友総会、代議員会開催の件、校友会長期財政計画委員会設置の件

委員氏名　井上博造　大島武夫　樫本信雄　金本朝一　寒川喜一　木藤久之　菊久池博　渋川鶴蔵　津田弘　中本勇　畑下辰典　林信夫　藤田合九　松村睦潟

11月7日臨時代議員会

本年度の臨時代議員会は十一月七日（土）午後一時から大同生命ビル八階講堂（市内西区土佐堀通一）で行なわれる。

本年度の校友総会、校友評議員候補者の推選、関大会館建設、創立80周年校友募金、校友会長期財政委設置など重要問題の報告が予定されている。

長財委を設置
常議員会で決定

校友会の財政状況を検討し長期財政確立の為、長財委を設置する提案が八日の常議員会に提出され承認された。

当日の会合で、新入生の会員予納制についての学友会側との検討の結果が組織部から説明され、また財政の現状と見通しについて財務部から説明があった結果承認をうけたもので、委員の人数は十五名と決定、熱行部五部から各一名以上、ほかに常議員外からも専門家を含んで大選は会長に一任されたが次の通り決定した。

▽学部長代理△法＝池垣定大郎教授　経＝売井政治教授　文＝藤本是教授　商＝広田司朗教授　工＝前田喜興教授・工博

▽学生相談主事△佐藤博助教授（経）大脇義一教授・文博（文）小沼啓助教授（工）

▽大学院法学研究科長　法博・池田栄教授

新学部長きまる
関大人事
【十月一日付】

▽**文学部長**　横田健一教授　昭12京大文学部卒　同大学院、海軍機関学校教授を経て昭21本学教授　大正5神戸生れ　大阪府文化財専門委員。

▽**商学部長**　高尾忠男教授　昭15本学専法卒　昭17立命大経済学部卒　昭28立命大教授　昭37本学商学部教授　前商学部長代理　大正6大阪生れ。

談　教授会ではまず第一に「人の和」に留意し、学生に対しては本学の教学方針の浸透に努力したい。その教学方針を端的に結論づければ、私がながい教師生活を通じてつねにモットーとしてきた「誠実にして斗志と努力をもち周囲から愛され信頼される学生を育成したい」ということにまとまったく一致するものと確信している。

▽**工学部長**　香坂要三郎教授　大正3東大工学部大学院応用化学卒　昭6工学博士　昭18学術研究会議員　大阪工大、大阪大、近大各教授を経て昭34本学教授　前工学部長　現に工業化学会副会長、近畿化学工業会会長　明29大阪生れ

談　まだ六才の赤ん坊工学部も学内外の皆様の支援と協力によって順調な発育をとげている。いわゆるマスプロ教育を強要されつつある現時の私大にとって、一方においてその弊害を最少限に抑え他方において今日の技術革新に対応し国家社会の期待要望に副いうるには今後多くの困難が予想される。今後これを克服し、名実とも一流の工学部として発展するよう努力したい。

【註】福島教授については一面教授登壇、横田教授については三面別項参照。

▽**法学部長**　福島四郎教授　昭4京大法卒、同大学院を経て昭14本学講師　昭15同教授　昭23学生部長　昭24及び昭29法学部長　昭30本学評議員　同理事　明35浜松生れ。

▽**経済学部長**　杉原四郎教授　昭16京大経済学部卒　同大学院、兵庫県立医大を経て昭23本学助教授昭25同教授　昭30学部長代理　昭34経済学部長代理　昭36学部長代理　昭35経済学博士　大正9京都生れ。

談　教員の研究環境の向上と学生の勉学条件の充実との二つを、学部の現場でともに促進することに微力をつくしたい。この二つは相反する場合もあるかもしれないが、われわれと学生とはともに学問の道を歩む先達と後進との関係にあることを旨とするから、十分に両立しうるものであると信じております。

△**文学部長**　横田健一教授　昭12京大文学部卒　同大学院、海軍機関学校教授を経て昭21本学教授　大正5神戸生れ　大阪府文化財専門委員。

▽**商学部長**　高尾忠男教授　昭15本学専法卒　昭17立命大経済学部卒　昭28立命大教授　昭37本学商学部教授　前商学部長代理　大正6大阪生れ。

談　教授会ではまず第一に「人の和」に留意し、学生に対しては本学の教学方針の浸透に努力したい。その教学方針を端的に結論づければ、私がながい教師生活を通じてつねにモットーとしてきた「誠実にして斗志と努力をもち周囲から愛され信頼される学生を育成したい」ということにまとまったく一致するものと確信している。

▽**工学部長**　香坂要三郎教授　大正3東大工学部大学院応用化学卒　昭6工学博士　昭18学術研究会議員　大阪工大、大阪大、近大各教授を経て昭34本学教授　前工学部長　現に工業化学会副会長、近畿化学工業会会長　明29大阪生れ

談　まだ六才の赤ん坊工学部も学内外の皆様の支援と協力によって順調な発育をとげている。いわゆるマスプロ教育を強要されつつある現時の私大にとって、一方においてその弊害を最少限に抑え他方において今日の技術革新に対応し国家社会の期待要望に副いうるには今後多くの困難が予想される。今後これを克服し、名実とも一流の工学部として発展するよう努力したい。

【註】福島教授については一面教授登壇、横田教授については三面別項参照。

▽**法学部長**　福島四郎教授　昭4京大法卒、同大学院を経て昭14本学講師　昭15同教授　昭23学生部長　昭24及び昭29法学部長　昭30本学評議員　同理事　明35浜松生れ。

▽**経済学部長**　杉原四郎教授　昭16京大経済学部卒　同大学院、兵庫県立医大を経て昭23本学助教授昭25同教授　昭30学部長代理　昭34経済学部長代理　昭36学部長代理　昭35経済学博士　大正9京都生れ。

談　教員の研究環境の向上と学生の勉学条件の充実との二つを、学部の現場でともに促進することに微力をつくしたい。この二つは相反する場合もあるかもしれないが、われわれと学生とはともに学問の道を歩む先達と後進との関係にあることを旨とするから、十分に両立しうるものであると信じ

在外研究員
昭40年度

昭和40年度の本学在外研究員が次の通り決定発表された。

▽学術研究△（期間一ケ年）

上林良一　法学部助教授　米カリフォルニア大
有田　稔　経済学部助教授　アメリカ
鈴木祥蔵・文学部教授　英ロンドン大　独　東西ドイツ
末政芳信　商学部助教授　米シカゴ大　ハーバード大

▽調査研究△（期間六ケ月）

田中行雄　工学部教授・工博　西ドイツ　フランス　イギリス
ノルウェー　オランダ　スエーデン　デンマーク

横山助教授西独
ミュンヘン大へ

文学部横山哲夫助教授は西独ミュンヘン大学奨学生として西洋中世思想研究のため十月十日（土）午後二時十分伊丹発、同十一日十一時横浜発で出発された。

山本助教授出発

経済学部山本繁雄助教授はシカゴ大学において経済学研究のため九月二十日大阪駅発、同二十二日羽田発ノースウエスト機で出発された。期間は一年間の予定。

上田助教授帰国

経済学部上田昭三助教授はシカゴ大での「マーケッティング研究会」の日程をおえ、九月十四日帰国された。

談話室
法学部長に就任した
福島　四郎教授

口：民法のなかでも身分法を専攻にえらんだ動機は、京大で中島玉吉、近藤英吉両大家の指導をうけて、えてして固い法律の中で、やわらかく、しかも興味ぶかい深いこの領域にひかれてのこと。三十年近くやっていて、自分なりの体系も出来ず、恥ずかしいが、学問の結果は私が墓場へ行ってからしか出ないものだし、学者的生命のつづくかぎりは学者生命のつもりで研究をつづけるつもりと語られる。今とくに親族では親子関係と認知制度について、相続関係では相続人の責任制度についてほり下げてみたいとのこと。

口：23年学生部長、法学部長は24年、29年についで三度目だが部長職はつこうとどうあろうと私というものは、あるがままに、あたり前のことをあたり前にやるだけとごくあっさりしたもの。ところが、そのあたり前のことがなかなか守られない風潮がまたしゃくのたねらしい。

口：どうも、教授の羽織袴は有名で、口髭とマッチして異彩を放っているが、御自身にいわせると、これはずぼらで、我ままな性格のあらわれで、もともと田舎育ちのせいもあって着物の方が楽ということのほかに、家へかえって袴を脱ぎすてれば、宅に訪ねると、破れをはずして「どちらが学生さんだかわからない」とお嬢さんにたしなめられたりするらしい。家庭は三男一女。南極探険に参加した長男を不慮の事故で失なったのは記憶にあたらしい。昭和四年京大法卒、同大学院を経て十四年本学講師。この間「民商法雑誌」の創刊当時から十年ばかり編集にあたった。十五年教授、三十年評議員、理事。著書は相続法（法律学全集）のほか論文多数。三十九年に法学論集の遍歴記念特集がでている。明治三十五年静岡生れ。

うと私というものは、あるがままに、あたり前のことをあたり前にやるだけとごくあっさりしたもの。ところが、そのあたり前のことがなかなか守られない風潮がまたしゃくのたねらしい。

口：風ぼうからして、讓厳居士に思われ、毎年開講のさいには学生から近よりにくいと思われるらしいが、ゼミの学生などが自宅に訪ねると、破れをはずして「どちらが学生さんだかわからない」とお嬢さんにたしなめられたりするらしい。家庭は三男一女。南極探険に参加した長男を不慮の事故で失なったのは記憶にあたらしい。昭和四年京大法卒、同大学院を経て十四年本学講師。この間「民商法雑誌」の創刊当時から十年ばかり編集にあたった。十五年教授、三十年評議員、理事。著書は相続法（法律学全集）のほか論文多数。三十九年に法学論集の遍歴記念特集がでている。明治三十五年静岡生れ。

英国紳士服地
英国サビロールコールマン社
英国T・Bアンドサンス社
高級紳士服地
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目（電伝前）
電話大阪（231）安案・安六・安名
大阪駅前店　第一生命ビル専門大店
電話　大阪（341）六七一七
日本総代理店

南紀白浜温泉
国際観光旅館
天山閣
電話白浜温泉局1番・大阪案内所(771)2588直・5611代

本館建築で答申
建設協本館分科会

関大会館建設協議会では十月十五日本館担当の分科会をひらき、後記の内容で会館を建設すべきものと確認した。この点は十月二十日の協議会に提出され、委員長（岡野衛士氏）から法人の理事長に答申される。

(一)建物の外観特に上部の構造は大学の中心的な建物たることを象徴するが如き建築様式を研究の上計画に具現されたいこと。

(二)会館建築の趣旨にかんがみて本件に関する予算その他諸般の措置を速やかに了せられ明年の記念式典にはこの建築が完成利用されるよう配慮せられたいこと。

お座敷・北京料理
天山閣
生玉境内　電話(77)5611―5614

学生・校友に限り特典
公安委員会指定
高槻市自動車教習所
所長（校友）織田佐代治
高槻市大字西天川五〇〇
電話　高槻⑤〇五六三

日本全国をもれなくネットし
躍進する太平グループ
北は北海道より南は鹿児島まで日本全国に支店・営業所200カ所
家づくりからレジャー事業まで、安心してお任せ願える太平グループに、ぜひご相談ください。
■ 各社営業案内書御一報次第贈呈
太平住宅　太平観光　太平火災　太平ビルサービス
本社・東京都千代田区神田（第二太平ビル）電話（866）7271（大代表）● 本社・東京都豊島区池袋東一丁目（第三太平ビル）電話 (火)(983)7216(代表) (ビ)(971)0146～8

レクリエーションには信用第一の
阪急観光バス
大阪案内所　大阪市北区角田町五一（阪急ビル新館一階）電話(341)〇七三七番（代表）八六七四番（代表）
吹田案内所　阪急電車吹田駅前　電話(380)四一五五番

ORIGINS FUJI
エヤーコンプレッサー
ロータリーブロワー
ヴアキュームポンプ
三國重工業
本社工場　大阪市東淀川区三国本町三丁目　電話 大阪(391)2121～5・0374
東京出張所　東京都千代田区丸ノ内3（新東京ビル）電話 東京(212)1711～3
西部出張所　山口県防府市富海駅前電富海10
九州出張所　福岡市天神町20電福岡(75)3508

研究社の英語雑誌
英語研究 11月号 ¥100
The STUDY of ENGLISH
≪特集：語法研究≫▽日英語の表現▽英米語の相違▽語学書案内▽Bare infinitive について▽複合形容詞の特色≪英文エッセイ二題≫『アメリカの芸術』（故ケネディ大統領の随筆）『ディラン・トマス覚え書』■新高等英語講座（英文解釈・文法・作文・実用英語）※『セールスマンの死』解題※ワーズワスの詩※映画シナリオ研究ほか
生きた米英語の解明に！ 11月号¥120
時事英語研究
オリンピックは日本の福音（グリヒン）
ソ連の経済成長（国際マネジメント誌）
二世の米国への貢献（ラ博士特別寄稿）
映画シナリオ「野のユリ」の大半訳注
街で見た英語の実態―百貨店英語を斬る
実務英語☆新語展望☆懸賞問題☆漫画
東京都千代田区富士見町二ノ一 研究社 全国書店発売中

創立80周年を寿ぐ
新国劇異例の公演

劇団新国劇では桜橋サンケイホールでの正月公演を恒例にしているが、来春の一月十五日から二十一日までの一週間（昼夜二回公演）を、とくに祝関大学創立八十周年のタイトルで行なうことになった。

校友の熱意で実現

この企画は常議員北村公宏（昭32学一法）、同丸岡武（昭32学二法）両氏の間で昨秋から話されていたが、本年三月にいたって劇団とも話し合うなかで正式に事業部の議案となり、校友会でも審議されていたのが、幾多の曲折を経た結果十月八日の常議員会における協賛決定によって正式に実現されることとなったもので、実現までに産経会館、劇団の勇断もさることながら、前記北村、丸岡両氏はじめ多くの校友、なかんずく中山幸市氏（大13導商　太平住宅㈱社長）の強力なバックアップに負うところが大きかった。

劇団としても異例の祝賀公演となったこの公演は、校友作家北条秀司氏の名作をそろえ、校友辰巳柳太郎氏が演じ大学創設の父が語られるというきわめて画期的なもので、市民とともに大学創立の歴史と伝統を寿ぐという、記念の年初頭を飾るにふさわしいものとして関西劇界の注目をあつめている。なお入場料は、特別席八〇〇円を本学の校友にかぎり六〇〇円に割引き、この公演への積極的な支援をよびかけている。

公演によせられる期待

久井大学理事長　八十周年にしてはじめてできた結構な催し物と存じます。是非観賞したいものです。

岡野校友会長　生みの苦労はありましたが、実現できてよろこばしい。立派に意義あらしめたく思います。

今こそ実現したい
クーベルタンの理想

第十八回オリンピック大会は十月十日東京で開かれた。オリンピックを日本で開催することは、日本人の長い間の夢でした。また同時に、これまでヨーロッパ大陸とアメリカ、オーストラリヤでしかなかったこの大会が、初めてアジアで開かれるということは、長い歴史をもつオリンピック大会にとっても画期的なことです。東京大会が立派な大会として成功するかどうか、それはいつにオリンピックの果す役割りを正しく理解することにかかっています。

第二次大戦が終ってすでに十九年を経たこんにち、東西間の均衡が保たれているというものの、各地で次々に起る国際紛争などによって、私達は絶えず戦争の危険にさらされています。

こうした状勢の中で、世界各国の青年たちが東京に集まり、オリンピックという若い世代の共通の場で、走り、とび、そして斗い、お互のフェアプレーを通して、人種や、国境をこえた友情を育て、信頼と理解を深めることが出来たならば、人類の繁栄と文化の発達にどれほど役に立つか、計りしれないものがあります。

四年前第十七回オリンピック・ローマ大会の閉会式に夕やみの中、くっきり浮んだ。

「アリベデルチ・ア・トーキョー」の電光文字、東京でまた会おう、この瞬間から世界のスポーツマン一人一人の胸の中にこの言葉が刻みこまれたのです。

ところで東京オリンピック大会の開催まで思えば長い道程でした。

第九回アムステルダム大会で初めの日の丸を上げたのをきっかけに国内でオリンピックを東京で開きたいという気運が高まり昭和六年時の東京市議会でオリンピック東京大会の開催誘致を満場一致で決議しました。また一九三六年昭和十一年七月三十一日、第十一回、ベルリン大会に先立ち、ベルリンのホテル・アドロンに於いて、IOC総会が開かれ、第十二回大会開催地について話合いました。日本からはIOC委員の講道館の館長　嘉納治五郎氏と副島道正氏が出席しました。この会議で、第十二回大会の開催地としてヘルシンキと東京が立候補し、投票の結果、三十六対二十七で東京に決定しました。当時日本は戦争を前にした重苦しい空気に覆はれていましたが、体協、東京市、政府は一体となってオリンピック開催に平和の希望をつなぎ、競技場建設など、大会準備は着々と進められました。

しかし昭和十二年日華事変がはじまり、東京大会開催の夢は空しく消え、そのまゝ第二次大戦によって希望のない十二年の月日が流れました。

戦後ヘルシンキ、メルボルンの両大会に参加した日本は昭和三十三年五月、IOC総会を東京で開催して東京大会を開く意欲を示しました。翌三十四年西ドイツのミュンヘンで第十八回大会を何処で開催するかをきめるIOC総会が開かれました。この会議には、我が国オリンピック関係者の首脳部が多数出席して各国委員を説得、投票の結果、東京は圧倒的多数でデトロイト、ウィーン、ブリュッセルの各都市を引離してここに一九六四年、昭和三十九年の第十八回オリンピック大会は東京に正式決定したのです。以上が東京大会決定までの荒筋です。

つづいてオリンピックの理想を知るために、クーベルタンについて少し紹介しますと、ピエール・ド・クーベルタン男爵は一八六三年、フランスの一貴族の子として生れました。当時のヨーロッパは帝国主義はなやかな時代で、大国は文化の遅れた弱小国を征服して植民地政策におわわりでした。

混乱の中に育ったクーベルタンは、名門の子弟の習慣に従ってサンシール士官学校に進みました。しかしクーベルタンはフランスを救う道は武力でないことを悟り、士官学校を中退、教育者になろうとして歴史を学びました。やがてクーベルタンは古代ギリシア史を研究していくうちに、オリンピアの競技こそ、ギリシア文化のシンボルであると確信するに至りました。

クーベルタンは中世以来の武芸のための肉体的訓練を、健全な精神との調和を目的とした古代ギリシア時代のスポーツにおきかえ、教育の大きな手段にしようと決心しました。古代ギリシアにおいては人間は知的、芸術的、道徳的能力をみがかなければならないと同時に、肉体的にも、より美しく、より強く、より俊敏であるよう努力しなければならないと考えられていました。クーベルタンはこのような思想を身をもって実践し、スポーツを通じて世界の青年たちが、友好と平和を見出すことをオリンピックの理想としたのです。

近代オリンピックが復活して以来およそ七〇年、時代の流れと共に、スポーツ自体も巾とひろがりを持って発達し、オリンピックの規模や内容もまた、回を経ることに少しづつ変化をみせてきています。ポスーツに介入する政治の力また選手のプロ化などオリンピック大会にとって大きな障害が横たわっています。

しかしクーベルタンの理想は、今でも少しも変ることのないオリンピックの精神であり、むしろ現代においてこそ、より一層輝きを増すものといえるでしょう。過去のオリンピック大会において示された、スポーツのみがもつ、国境を越えた万人共通の感動を、私達も直接映画、テレビ、ラジオなどてはいとのこと。連絡先は和泉市肥子町四七　西口喜一郎方　電話和泉四五四（呼）

なお新規約と会員名簿も完成したので希望者は申しこんでほしいとのことである。

近代スポーツの生い立ち
（オリンピックへの道）
（三）長かった東京大会までの道程
―片倉　道夫―

筆者は昭25学一経NHK大阪入社。現在東京NHK・TVプロデューサーとして活躍中。昭和37年東南アジア取材、同38年3月から四カ月間、北欧、西欧、中近東などを廻る。現住所は東京都品川区大井鹿島町三の一四六　NHK大井寮。

あなたの支部から

和泉支部

千里祭への参加
幹事会で決定

九月十日午後二時から山本農蔵（山本治郎支部長）の会場で幹事会をひらいて記念募金を千里祭参加について協議した。

千里祭には七十二人乗り大型バスで参加、二十三日午前十時半に校友総会に出席、懇親会、千里祭プログラムにも参加したうえ、学校内を見学してまわる予定になっている。

なお参加希望者は支部まで連絡せいただきたいと思います。

大阪の「天王殿」で十七会の第二回総会

十七会（ことひら会＝昭和17年9月千里山卒業生で組織）の第二回総会が九月二十二日午後六時から、市内天王寺「天王殿」で行なわれた。総勢二十九人が参集、秋の宵の過ぐるを忘れる思いであった。なつかしき学歌を斉唱しつつ古き千里の丘陵をしのび、来るべき第三回総会の参集を誓って散会した。

17会の総会

北村・丸岡氏

ドラマは、劇場に観客を得ることによって、り立つ。立派な観劇によってこの公演を成功させていただきたいと思います。

中山氏ら五君の祝賀と激励
十三会

十三会（とみかい）は大正十三年卒業生を中心としての同期会で、会員名簿には約百十名に達する会員が記載されている。母校の評議員の改選で、会員の関西交通社長の池田要二郎、公認会計士中谷政男、太平住宅社長中山幸市、ナショナルインターホーン販売社長前川信之助、東洋現像所常務取締役吉田鹿之助の五君が選任されたので、その祝賀と激励をかねて第四十八回例会を十月三日（土）午後六時から南地いろはで開催した。

九州からは黒才実君、岡山からは寺尾醫三郎君が出席されたが、ともに四十年ぶりの邂逅で、昔の俤はあるがすっかり老成ぶり、福島学舎の思い出を語りあった。

久井理事長は再び理事長就任のあいさつと、有力メンバーの多い十三会に物心両面の協力を懇請、中谷学長は大学の近況、評議員会議長に就任した校友会副会長樫本信雄氏からも実力のある模範的な同期会に80周年募金を期待するところの多いことを強調された。

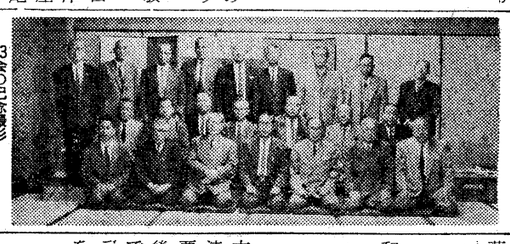
中山幸市氏は新評議員五名を代表して教授陣容の充実その他について大学への要望を申し入れておいた。

出席者（順不同）

伊藤久祐　谷口嘉郎　中沢俊雄　中島輝弘　三品　藤　田岐　実　安田良一　東　正滝　一階弘吉　木下正一　小寺辰雄　鶴田　武　西川　澄　西村未治　上原三郎　江郷光郎　二見豊一　吉岡京興　瀬島　渉　山崎通夫　桑原守也　藤永国隆　南　政雄　大津槌作　加藤道宣　中島靖夫　加茂三郎　田中正己　山田義雄（二見記）

出席者（来賓）

久井忠雄　中谷敬寿　樫本信雄　池田要二郎　梅川喜代造　江口透　奥田正雄　大江久五郎　岸本忠雄　北川勝蔵　黒才実　庄司佐長衛　田野徳右衛門　寺尾賢三郎　頓戸勇　名倉熊蔵　中谷政男　中山孝市　難木茂　西羅保男　久田一栄　前川信之助　山本仙吉　妹尾光泰



13会の記念撮影

つきせぬ懇談
千里山ひふみ会総会

学部一、二、三回卒業生で組織する千里山ひふみ会の総会が、九月十九日（土）午後三時から市内阿倍野唐崎寮で催された。会する者左記十七名、出席者は多いとはいがたいが、久し振りの会合のことと、つきせぬ語りあいに秋の夜のふけゆくのもわからなくなるほどに楽しい夕であった。

三時から五時までは、大岩風呂につかったり、鯛や鮃の泳ぐロビーでの談笑。五時半からは階下の広間で、藤本君の開会のあいさつについで、織田君の発声で乾杯、つづいて各自の近況報告、家庭のようすなど、つきぬ話題に花が咲いて、この日ばかりはたがいに若き日にかえった思いで感銘をあらたにした。

帰りには、森嵩君というよりも、近来ますます余技の絵の方にも精彩を放ってきた森嵩君の色紙などをいただいて各自家路についたのは十一時を過ぎる頃であった。

出席者

秋山源蔵　織田佐代治　柏元孝治　菊川博恒　角田好太郎　谷原九三蔵　浪江源治　西川元　西川寿三　丹羽英夫　藤本峰雄　真榮長三　毛利常治郎　森嵩　森辰之助　和田栄太郎　神保敏男（神）

植田完治氏
ヨーロッパ視察へ

大阪市会議員植田完治氏（昭7大法弁護士）はヨーロッパ各地の主要見本市を視察のため十月十日午後二時新大阪駅発特急「ひかり」で出発された。見本市視察のほかデンマークなど数ケ国の都市行政を調査される予定。

結婚

▽柿本昇氏（昭37学二法　尼崎公共職業安定所矢業保険課）はさる九月挙式。なお新居は尼崎市杭瀬一の坪三五。

▽**総村一夫氏**（昭37学一経　ドットウエル・エンド・コンパニー船舶部）は九月二十七日旧姓服部聖智さんと挙式。新居は京都市中京区西京中御門町一五。

改姓

▽**宮本富義**（昭34商）は**海野**と改姓。住所は市内東淀川区木川東之町五の八〇に移転。

▽**電話開通**△**北村公宏**（昭32学一法　大阪産経会館　西宮㈱八一六二）

会と催し

▽**法曹関大会**　10月18日（日）9時大阪高裁前バスにてまつたけ狩り

▽**東京支部総会**　10月23日（金）

▽**関大大阪クラブ**　10月27日（火）5時30分　寿楽

▽**事務所営業所移転ご通知**△

▽**谷口宗一**（昭3導商　公認会計士・税理士　校友会監事）市内北区太融寺町四一　電話㈹五七二六（変更なし）

▽**大島武夫**（昭8大法　弁理士）西区江戸堀北通一　とみたビル　電話㈹一三九四

泉村健一（昭39工・機）残暑きびしい折から、皆さまにはお変りございませんか。当方、松下電工に入社以来、三ケ月余の実習期間をおえ、このたびこちら瀬戸に来ております。大阪とはちがった趣があり、今は少しでもこちらの風土になれようと一生けんめいになっております。仕事もまだ実習の延長のような感じですが、早く仕事に生きがいを見出せるようになりたいと思っております。なお住所は後記に変更し、配属部署は同期器事業部・技術部生産技術課ということをお知らせしておきます。（愛知県瀬戸市南山町八〇の二一　松下電工瀬戸松青寮）

武市雅雄（昭13大法）謹啓　亡母キクエ儀、告別式の際は御多忙中のところを態々御会葬下さいまして御芳情まことに有難くあつくお礼申し上げます。早速参上いたしましてお礼申しあげます筈のところ何分にも取込中でございますので、略儀ながら紙上を借りて御あいさつ申し上げます。（拳法部OB会長）

織田佐代治（大14大法）秋りしい時候となって皆さまの御健勝を心よりおよろこび申し上げます。長男の行正はかねて大阪市医科大で研究中のところ、今回医学博士の学位を授与されました。オリンピックの年に学位を授かったことは意義あるものと家族一同感銘いたしております。これも平素何かと御支援下さった皆様方の賜と厚くお礼申し上げます。（大阪地裁調停委員・池田市畑町一八四）

昭和30年3月卒業の30会第二回の総会を催します。住居不明の方にもできるだけお誘いあわせの上お出かけ下さいますよう。

30会総会御通知

▽とき　11月15日（日）午後5時▽ところ　浪速荘（市内天王寺区石ケ辻　電㈹二七七七）▽会費一、〇〇〇円

なおご連絡は吹田市千里山関西大就職課小笠まで。

ドイツの学生寸描
―文学部専任講師　小川　悟

先日ある級でトーマス・マンのことを尋ねたら、名前だけは聞いたことがあると答えた学生が一人だけいた。勿論、トーマス・マンのことを会然知らなくとも、生きていく上には差し支えない。私が質問した級は、およそ文学とは関係のない専攻の学生諸君だから、この作家の名を知らないのも当然かも知れない。知らなくとも卒業できる。すると、何を知っているのだと開き直るつもりは、さらさらない。開き直るつもりはないが、何だか情ない思いにかられたことは事実である。学生諸君がトーマス・マンを知らないということでもって、現下の大学教育を云々する気もない。それは、学生諸君自らの問題だからである。

私はフムボルト財団の給費生として、一年間ドイツにいたから、ドイツについて短かいものを書けというのが、本紙の注文である。ドイツの風景や女性や食物、あるいは自動車や観光物としてのベルリンの「壁」に関しては、多くの人々が書いたり喋ったりしているので書かない。興味もない。

そこで、トーマス・マンで情ない思いをしたことから、ドイツの学生のことを少し書いてみよう。日本の学生との比較ではない。比較をすれば、ドイツの学生は、日本の学生より大人びているといえよう。私のいた大学はシュトウットガルトの工科大学である。これは日本では考えられないことだが、この大学には文学の講座がある。教授一、助教授一、助手一という構成である。この講座は精神科学科の一部門であるが、ここで学位を取ることもできる。ここで文学の勉強をして学位を取りたいという学生は数人しかいないが、ゼミナールは、いつも満員である。大半が工学専攻の学生門外だという態度はとらない。

日本では、例えば学生諸君にとって、教養科目はつけたりみたいに思われがちだが、ドイツの学生達は非常に精力的に吸収しようとする。彼等の学問に対する態度には、お仕着せを着るといったようなものは全く感じられない。これは、ドイツの大学制度の特殊性の所産かも知れないが、私はいささかうらやましく思った。

学生達はスポーツを好んでいる。フットボールの盛んな国である。あるから、彼等もフットボールをよくする。柔道に精を出す学生もいる。

しかし、スポーツをする時間は、講義やゼミナールの時間から厳重に分たれている。別にそういうことを、大学が決めるのではない。学生達の自主性によるのである。彼等は、大学においては、学問研究が何よりも先行することを知っているからである。理解するのに難かしいことではない。だから、大学の名において勝敗に躍起になるといった、ファナーティッシュな風は全く見られない。彼等にとって、スポーツは大学の名誉や栄光とは無縁であるようだ。彼等はスポーツを享受するものと考えている。だから多分、朝から晩まで大学でスポーツの為に時間を費すことは、彼等にはとうてい考えられないことであろう。つまり、秀れた運動家になるには、体育大学に行けばよいと考えているからである。

ドイツの学生達の生活は、大変質素である。例えば学生寮に住んでいる学生達は大体一〇〇マルクから一五〇マルクを、親から貰う。全然親の援助のない学生もいる。一マルクは、約九〇円だとすると、大方の想像はつこう。不足分は、自分の手でかせぐのである。そして手にした金を、彼等は勉学のために費すのが非常に上手である。親は、自分の息子に元手をかけたという意識はないようである。従って、早く息子をディプローム・エンジニアーにしたいとか、一年でも早くドクトルにしてとかは考えていないようだ。だから大学に学ぶ学生達も、そんなに吝嗇くあくせくしない。

大学内での秩序はよくすられている。しかしその秩序は、年次の上下によるものではない。大学に学ぶという、ただそれだけの共通した意識によるものである。時々日本の新聞に載るような、学生相互の下品な暴力沙汰は皆無といってもよい。知識階級に属しているという自覚が全学生の心の中に滲透している。この自覚が、大学の伝統の中に染み込んでいるのである。

伝統ということは、決して「古さ」の代名詞ではない。ただいささか遺憾なことは、学生達は権威に対して一種の屈従の姿勢をとっていることである。例えば学生達は、博士に対しては控え目である。教授に対しては、その控え目は更に強まる。

特に国家という権威に対しては、控え目というよりは、むしろ完全に自己を奪われているのではないかという錯覚をおぼえる。しかし彼等が無批判無気力という表現は、妥当ではない。遺憾であると私が感じたのは、実は私の誤りであるかも知れない。本当は、学生達はその行動において、日本の学生より先鋭化されていない、つまり急進的ではないということかも知れない。紙面が限られているので興味深いことをいろいろと書けないが、私の見たドイツの大学の学問を、学生達が自分達の学問を、功利的な手段としては考えていないらしいということである。また機会があれば、書くことにしよう。【昭28学一独　昨年八月から本年八月まで在独】

今期評議員会に新風を期待される新任の人々（2）

栗本鉄工社長　井戸崎好次氏

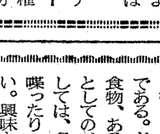
○…「大学の運営に関してはまったく素人なので、これから大いに勉強しなければ……」と語られる。大正七年栗本鉄工に入社、今日の地位をきずいた立志伝中の人物である。生家が貧しかったので高等小をおえただけで中学へも進めなかったが、村の有志にすすめられて大阪へ、縁あって栗本へ入社、栗本順之助の寵愛をうけながら夜学へ通った。当時の夜学生は覚悟のほどがちがっていた、ほんとに勉強する気の者ばかりが集っていたと思い出はなし。

○…下積みからたたき上げただけに、社長に就任して最初にしたことは職工制を廃止して、社員間の身分差をなくし、社員に希望をもたせたこと。「自分の持場で最善をつくせば将来への希望がある」との信念だが、これなどは自ら苦労した人にしてはじめてなしうることだろう。若い人に望むことは「玉もみがかないと光らない、苦労をひがまずに正しくうけいれて、自分のうちに培ってほしい」ということ。

○…山と紀の川を運動場にして育ったので、今でもスポーツが好き。大阪へ出てきてからも日曜ごとに山へ登って、関西で登らない山はないぐらい。「金がなかったから、山へ行くしか仕方なかった」とのことだが、ほんと暇があれば今でも登りたいとのこと。しかし今では大峯山と大台ケ原ぐらいしか山らしい山は残っていないだろうと。ゴルフのハンデ12。宝塚の昨年のシニア選手権をもつ。先月は社員寮のテニスコート開きに、ラケットをにぎって社員をおどろかせた。

○…家庭は夫人と一男四女、すでに三人は独立した。大15専経、昭36栗本鉄工社長、大阪工業会、大阪商工会議所議員などをかねる。昭39年5月藍綬褒賞授賞。明三十五年和歌山県粉河出身。「入間は運命に努力すればあとはチャンスです」と最後にボツンともらされたのが印象的だった。校友会代議員。

タッタ電線専務取締役　小寺　寛氏



○…母校によせる関心もふかく、今年の就職の状況はどうか、司法試験の結果は、公務員試験はやる。後輩が同社の入社試験をうけに来ても、語学などの成績がふるわず、後輩の少ないのが寂しいともらされた。特別の講座をもうけてでも、もっと語学を勉強してほしいと強調されることしきり。「関大には関大のよさがある。それをいい方へのばして行かなければ……」と。

○…ゴルフ歴十年あまりハンデ18、今のところ賞品カントリークラブの昨年度のシニア選手権をとったのが御自慢。囲碁初段。家庭は夫人と子供たち四人。明治40年岡山県笠岡市生れ。昭3専経。

春本鉄工社長　春本利雄氏

○…鉄工関係の工場が密集する大正区、朝夕にトラックなど大型車両が集中して交通マヒが起る。春本鉄工所はその一角南恩加島町一丁目に本社工場一万坪の偉容をほこる。近々に枚方に敷地一万五千坪の新工場の建設にとりかかるという。事業内容は橋梁生産20%、鉄工80%ということで、大手建設業者の鉄骨部門をもち、橋梁は主に国鉄に納入している。新幹線の橋梁も相当納入したとのこと。資本金四億、従業員四五〇名、年間生産二五億の一流会社である。

○…新評議員の寺西、畑下氏らとともにもっとも若い世代、しかもはじめて選出されたのは春本氏だけで、今後の大学運営にさぞや新風をもたらしむものと期待される。

○…「自分は年もいったし、母校には恩もあるので、これから少しでも母校のためにつくしたい。ただ、ここしばらくは地方にいたので、少し学校の事情なども勉強しなければ…」大和銀行の静岡、札幌、名古屋の支店を経て、常務取締役庶務部長から二年ほど前にタッタ電線へ移った。

○…井戸崎氏と同様に福島時代の夜学によって培われた。仕事をおえてからの勉強はつらかったが、うるものはあった。

でも、もっと勉強すればよかったと思う。青空のような希望をもって、もう一度勉強したいと語られる。人間は努力さえすれば、その結果は必ずあらわれる、それがどんな結果であるかは考えなくていいじゃないかと熱っぽい口調。

○…母校によせる関心もふかく、今年の就職の状況はどうか、司法試験の結果は、公務員試験はやる。後輩が同社の入社試験をうけに来ても、語学などの成績がふるわず、後輩の少ないのが寂しいともらされた。特別の講座をもうけてでも、もっと語学を勉強してほしいと強調されることしきり。「関大には関大のよさがある。それをいい方へのばして行かなければ……」と。

○…ゴルフ歴十年あまりハンデ18、今のところ賞品カントリークラブの昨年度のシニア選手権をとったのが御自慢。囲碁初段。家庭は夫人と子供たち四人。明治40年岡山県笠岡市生れ。昭3専経。

新阪急ホテル
大阪駅から1分
関西一のビジネス・ホテル！
●客室623（全室バス付）、地上10階、地下3階
●室料1,800円から　●ご宴会、ご婚礼に最適
●食べ放題のバイキングや、名物食堂など
ご予約は…当ホテル（TEL大阪312―5101）
又は阪急交通社の各営業所へ

和洋家具・婚礼調度品
キョーワ家具センター
片町線徳庵駅横
TEL（782）6273
（校友優待）

コーキ印
各種袋物鞄類専門卸
㈱廣島屋本店
専務取締役　蔵田廣造
（昭和25年経済卒）
営業所　大阪市東区博労町一丁目二六
TEL　大阪（261）（五五六〇番）（八二六〇番）

鑄鋼
普通鋳鋼
特殊鋳鋼
耐熱鋳鋼
マンガン鋳鋼
O.C.S
株式会社大阪鑄鋼所
本社工場　大阪市都島区高倉町四ノ一　電話堀川（921）1477・1478（921）1381
神崎機械工場　尼崎市長州西通一　電話大阪（401）0465～6
東京出張所　東京都中央区日本橋通三ノ八（斎藤ビル）電千代田区（271）8437

旅　旅行のことならお気軽に校友のツーリストへ
車　安心して乗れる校友のタクシー
関西交通株式会社
八尾交通株式会社
株式会社関西ツーリスト
取締役社長　池田要二郎（大正13専商卒）
関西交通本社　大阪市天王寺区南河堀町九三　電話天王寺（770）代表七五五一
日本橋営業所　大阪市南区日本橋筋一丁目　電話南（211）五四九四
田辺営業所　大阪市東住吉区田辺西ノ町　電話東住吉（661）一七五三
八尾交通本社　八尾市安中町一丁目三ノ二九　電話八尾二七四五
平野営業所　大阪市東住吉区平野京町一丁目　電話東住吉（791）代表〇七一八
近藤八尾駅前　八尾市西郷　電話八尾三一六四
山本営業所　八尾市山本五月橋西　電話八尾三〇八九
関西ツーリスト本社　大阪市天王寺区堀越町　天王寺ステイションビル三階　電話（771）三九八八

EIKO DENKI
栄興電機工業株式会社
大阪市北区老松町二丁目一九番地
電話　大阪（362）九二二～九二四（直通）
大阪（341）五九七〇～五九七九（交換）
電気設備工事・設計・施工
配電盤・自動制御盤・製作
各種起重機・電気機器・製作・販売

東海道新幹線開通記念
甲子園
阪神パーク
大菊人形
新東海道膝栗毛
見流し23場面
開催中！〈11月30日まで〉
おとな　120円　こども　60円
主催　サンケイ新聞社
□阪神電車の各駅から割引
入場券つき往復乗車券発売
阪神電車

千里祭へ御招待

千里祭11月20日～23日　前夜祭11月14日

校友の参加を待つ
各部の企画も出そろう

十一月二十日から二十三日まで千里山学舎一帯にわたって行なわれる第四回千里祭の企画がほぼ決った。公募していたスローガンには「正義を権力より守ろう」「若者よ、身体と心をきたえよう、平和と民主々義のために」「授業料値上げ問題にも目を向けよ」が決っている。

例年行なわれている前夜祭は当初の予定を変更して十一月十四日(土)午後六時から九時まで市内北区中之島中央公会堂で行なわれる。内容はマンドリン、邦楽、軽音楽、ブラスバンド、混声合唱など音楽各部の出演、奇術部の出演も予定されている。また当日四時から十合から会場までの市中行進が予定されている。条令その他の関係で多少コースを変更しなければならないかもしれないが、実行委では必ず行進は行うとの方針でいる。

千里祭当日の催し物としては、本部の方では講演会のほかに学生の服装についてのファッション・ショーを行う(会場特別講堂)。モデルを十三人募集したが半数は集っているそうだ。

その他の各クラブからの企画はほとんど出そろって、このあと、前期末の試験が終るのを待って、時間の割りふりなど行われることになっているが、以下主なところを拾うと―

法学部自治会が公開討論会、商学部松下幸之助氏を招いて講演会、中央執行委は藤浦洸氏をまねく。文学部自治会は文楽を呼ぶ。映画はメキシコ映画「渇き」(スペイン語研究会)、アメリカ映画「ベン・ハー」(映画研究会)。自由主義研究会は代議士の中曽根康弘氏の講演を企画。雄弁会は総理大臣杯全日本討論会の準決勝、決勝を当日行う。

そのほか、祭典の最終日にはスポーツ行進、キャンドルサービスなどが行なわれる。

売店も例年以上ににぎやかになりそうで、歌声喫茶、バザーなどの企画が出ている。中国研究会では豚マン、ぎょうざ売店を予定している。

なお、今年から学友会の協力で校友のためのグランド観覧席が設けられることになった。場所などは未定だが、テント張りで約百席くらいを予定しているとのこと、また、二十三日に行なわれる校友総会のあと、グランドで校友の参加番組をつくることも検討されている。

勝点2あげる
関西六大学野球リーグ
近大・立命大を破る

関西六大学野球秋のリーグ、第三節近大、第四節立命大と対戦した関大はいずれも連勝して、勝点2となった。第五節終了時で、同志社大が勝点3で首位にある。

▽第三節(9月19・20日　日生)
関大3×1近大
関大8−3近大
▽第四節(9月26・27日　西京極)
関大2×1立命大
関大8−3　立命大

三位におわる
関西学生バレーリーグ

関西学生バレーボール秋季リーグ戦は九月一日から七日まで本学新体育館で行なわれ、関大は三勝一敗の成績で三位におわった。対戦校別成績は次の通り。

関大　3−0　大阪外語大
関大　0−3　関学大
関大　3−1　同志社大
関大　2−3　立命大
関大　3−1　甲南大

なお、全日本総合バレーボール大阪予選は十月二十五日から中央体育館で行なわれる。

学部長就任にあたって

学問一途で来た人間が、思わぬ教育行政の場に引きずり出されて途方に暮れているといったところが正直な感想で、抱負どころの騒ぎではない。しかし、本紙より歯に衣を着せぬ発言をとのことなので、世の常のおためごかしの美辞麗句の抱負といったものは抜きにしよう。

文学部の仕事には二つの面がある。第一は全学にわたる一般教育および教職課目であり第二は文学部プロパーの学問課目である。文学部の先生方担当の講義時間の半は以上は法経商工等の他の諸学部の一般教育であり、その中で語学がまた半ばを占めている。これは教養部長の御担当になる部門で私が口をさしはさむのは越権であるが、一言あえて申させて頂く。

一体に本学へ入学してくる学生には語学力の弱い者が多数におり、しかも課外での勉強も不足で、専門課程に進んで後、専門洋書読解力の弱いことは、先生方の悩みの種である。この点所管は教養部にあるとはいえ、文学部は法経商工諸学部に対し、相当の責任を有している。この弱い力の学生をどうして強くすることができるか。

一部の国立大学や私学のように、優秀な者のみを採用して済ますわけにはゆかず、少人数で念の入った教育を施すことも財政上許されない。このうえは教養部長はじめ先生方にお願いして、学生諸君をビシビシ鍛えて頂き、奮け者はドシドシ落第させて刺激を与え勉強させる以外はあるまい。世人から「点はカンダイ」(関大・関大)「試験はせん里山」という噂歌が。「自然の秀麗、人の親和」で学生も研究精神不足ではなかろうか。

春風駘蕩たる気分の漂っているところは、本学の美点といえよう。しかし、これは反面、ぬるま湯につかっているようなもので、昔からよくいわれている「関大ボケ」になりやすい。私たちはもっと学問的冷水を浴びねばならない。

一般教育に関連して、文学部は入試科目の大部分についての出題、採点に非常に重大な責任を負うている。これは二、三月に、その衝にあたる先生方には相当な重い負担である。ことに近く終戦ブームが入試に押しかけて来ると、受験者の数は現在の約三万が、その倍の五万～七万に及ぶことが推定される。そうなると、これをどう処理すべきか、今から頭が痛い。これは出来るだけ従来関係されなかった先生方にも負担を分担していただき切り抜けねばなるまい。

文学部はかように所属は文学部でも事実上は他学部の講義を負担することが半は以上の仕事であるが故に、他の学部と共存共栄で、他学部が発展拡大すれば、文学部も発展拡大する性格を持っている。この点、他の諸学部教職員やその学生諸君になにとぞよろしくとお願いしたい。【未完】

雑感

文学部長　横田健一

司法試験に十一名合格

本年度の司法試験の合格者が司法試験管理委員会から発表されたが、本学から十一名の合格者を出した。昨年の十四名から減少したが、出身校別合格数では全国で七番目。なお、公認会計士試験においては合格者をみなかった。

〝山羊の会〟第三回公演

劇団〝山羊の会〟(学園座OB)の第三回公演は十月二十三日(午後六時)、二十四日(午後一時半同六時)の両日市内大手前会館で行なわれる。演目はシェークスピア「ウィンザーの愉快なおかみさんたち」(十五場)で本学栗駒正和助教授訳のテキストが使用される。入場料は一般三百円、学生二百円。

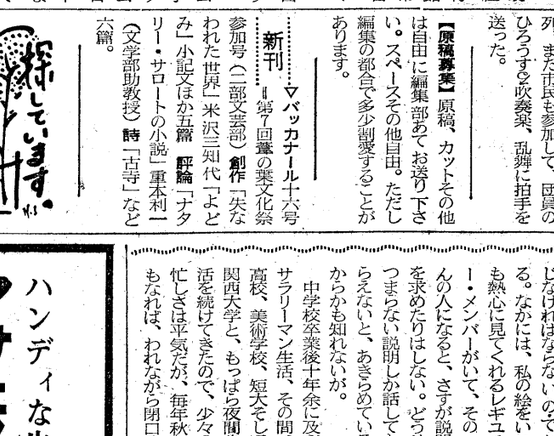
応援団が創立二十周年
9・12記念式典

二部学友会応援団では九月十二日(日)午後六時から市内東区の御堂会館で団結及び創立20周年をむかえての記念式典を行なった。応援団OBはじめ関係者多数が参列、また市民も参加して、団員のひろうする吹奏楽、乱舞に拍手を送った。

【原稿募集】原稿、カットその他は自由に編集部あてお送り下さい。スペースその他目由。ただし編集の都合で多少割愛することがあります。

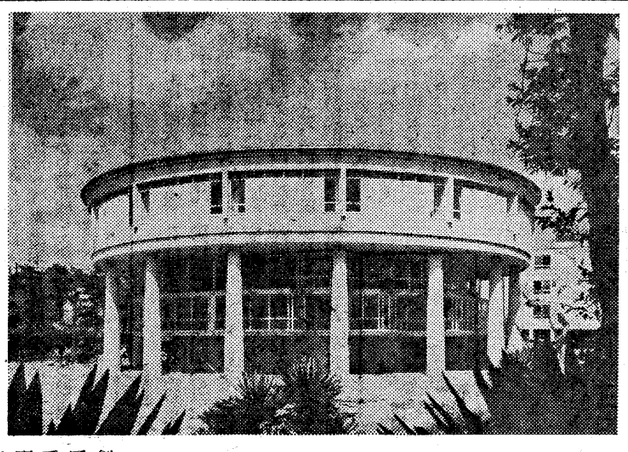
新刊

▽バッカナール十六号(二部文学部)創作「失なわれた世界」米沢三郎代「よどみ」小記文「はが五齋」評論「ナタリー・サロートの小説」重本利一(文学部助教授)詩「古寺」など六篇。


法律学会第3班の調査した梶寄浦の港

津田ビル株式会社
取締役社長　津田　弘
大阪市北区曽根崎新地1ノ32

専門図書館竣工
―9月24日に落成式―
利用状況は満員御礼


専門図書館の全景【本学企画調査課提供】

創立80周年記念事業のひとつとして昨年十二月着工、竹中工務店の手で工事の進められていた経商工専門図書館(写真)が竣工、九月二十四日午前十時から落成式が行なわれた。

千里山第四学舎に面して建築された図書館は、白亜三階建て、ピロティを広くとった図書館としては珍らしい建築である。工費は約一億円。

規模は床面積が中三階をふくんで約一千八百平方米、三層の書庫は一部が未完成だが、完成すれば十五万冊の収容能力がある。閲覧室はすべて開架式だが三百人を収容でき、これは在籍者の六・三%にあたる。大学の図書館の席数は在籍者の五%が標準とされているが今回の六・三%という数字はおそらく大学図書館では他に例のない高い数字とみられている。

本館にない設備で新らしく作られたのは、研究討議室で特定のテーマについて研究、討論する場合、何度も図書を参照するのに便利なよう設けられたものである。これはアメリカの大学図書館にはかならずあるものだが、日本ではほとんどのものが、ほかに工学参考室、経商、工学のカレント雑誌室など。

二十四日竣工と同時に本館からの引っこしが行なわれたが、新図書館の利用状況は上々で、新築の意義があったと図書館関係者は喜んでいる。なお、従来の本館では今後法文関係の専門図書のほかに一般教養関係の図書も扱うことになる。

図書館長　堀正人教授　大学において図書

これは医療機関の設備整備の他いろいろなものに使われているが、この負担のかけ方は殆んどの場合残存してはいるが、若い人達の間では反対の声が多い。また婦人会を中心に冠婚葬祭の簡素化が積極的に進められ、公民館結婚や一部の地区では公民館葬も盛んに行なわれている。相続は長子単独相続が多く、この実情と現民法の均分相続制との違いには考えさせられた。

その他、網元網子の関係では出稼ぎによる人手不足などから、かつてのような絶対的な服従関係はなくなっているとはいえ、未だかなり非近代性がひそんでいることがうかがわれた。教育面に於ては、子供の居ない家庭でもすべてPTA会費を払っているということが特徴的であった。

このようにして私達は鶴見町にあった親族関係や部落意識を中心に発揮されているという事実は問題であり、もっともっと広い意味での自治意識の向上が望まれると思う。

ところで、今回の調査を通して私達は指導員の先生方と饗食を共もてなしを受けてそれぞれ何かを得た。昨年度以上の成功を収めたものと確信している。

支部長野田博氏を中心とする校友会大分県支部の方々にも非常な歓待を受け、最後の日などは酷暑の中をわざわざ調査地までビールをさげて慰問に来て下さった。その際には調査終了後、先輩との交歓会をするという一幕もあった。

なお、この調査結果は今冬発行予定の関西大学法学会誌第十号に詳しく掲載されることになっておりますので、その節には多数の読者の御批判をお仰ぎしたいと考えている。【幹事長　網本浩幸(法三)】

望まれる自治の向上
大分県鶴見町を調査

関西大学千里山法律学会(会長中谷敬寿学長・法博)では、日頃学んでいる法が現実の生活の中で如何に生き、如何に行われているか、また如何なる慣行がその生活の中に生成しているか等の研究にとどまらず将来の立法指針の一助にもなさんことを念願し、毎年度夏期休暇を利用して法生活実態調査を実施してきた。

今年度はその第十四回目を迎え、中谷敬寿会長を団長に学生三十二名の編成で、七月十八日より一週間にわたって、大分県南海部郡鶴見町を調査した。鶴見町は大分県の最東端、豊後水道に細長く突き出た鶴見半島に位置し、交通が不便なため〝陸の孤島〟とさえいわれている人口八千三百余人の半農半漁の町である。

私達は十七日午後八時発急行「日向」号で大阪を出発、佐伯港から船に乗って十八日午後、鶴見町沖松浦に到着した。早速公民館で、土地のアウトラインを把握し、私達の意図を理解してもらって住民の警戒心をとくために町長をはじめ町会議員、各部落の総代、婦人会、古老の方々等五十名と座談会を開いた。そして翌十九日から一班(吹浦　地松浦　沖松浦)、二班(羽出浦　中越浦)、三班(丹賀浦　梶寄浦)、四班(大島地下　大島田野浦)に分散、一週の間土地の人々と共に生活するという意味で原則として民家に宿泊し、戸別調査を行った。

さて、調査を通じて先ず感ぜられたことは、三方町村合併によって一つの町になっているとはいえ、新しい町全体としての一体感、負担がかなりの額に達している。

次に、耕地、宅地は全町面積の一割強、しかも天に達するような急斜面の段々畑が殆んどであり、人々はそれにすがりつくようにして生活しているのである。ところが丹賀浦、梶寄浦などに於ては今

第14次法生活実態調査報告
千里山法律学会

強く、部落単位の自治が徹底しているということである。交通が不便なため各部落が、まったく孤立状態にあることが少なからず影響しているものと考えられる。このことによって町としての発展が妨げられている面があるのは明らかで、これは町民として今後考えなければならない問題の一つであると思った。

自治行政面では、古い慣習による総代、区長が「町事務嘱託員規則」によって非常勤特別職の公務員とされ、即ちこれを自治行政の下部組織として活用し、これに町と住民との間の連絡事務を委託していることが注目される。これには長所もあるが、制度上無理な点が多くみられる。

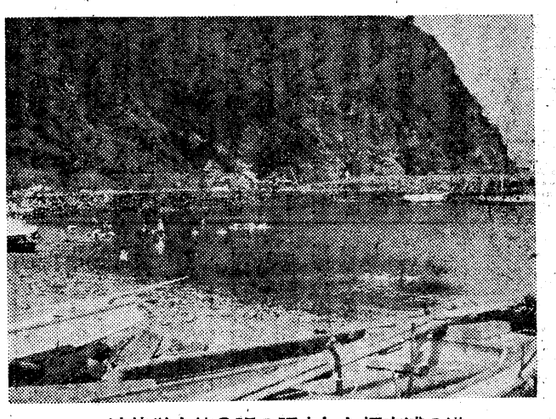
また、部落内独自の行政・運営については、公租公課の他に区費、出前などと呼ばれている税外負担がかなりの額に達している。

でもイノシシが出てそういう畑のイモや麦を食い荒している。農作物を作って、それを狩猟法の禁猟期間に荒されるのであり、もっと現実に添った禁猟の特例を認めるといった法改正を要するように思われた。

婚姻関係では昔は部落内結婚、近親結婚も多かったが、若い人達の自覚や出稼ぎの増加によって徐々に少なくなってきている。「ヒキコシ」という昔の足入れ婚慣習の崩れた形態と考えられるものが残存してはいるが、若い人達の間では反対の声が多い。また婦人会を中心に冠婚葬祭の簡素化が積極的に進められ、公民館結婚や一部の地区では公民館葬も盛んに行なわれている。相続は長子単独相続が多く、この実情と現民法の均分相続制との違いには考えさせられた。

その他、網元網子の関係では出稼ぎによる人手不足などから、かつてのような絶対的な服従関係はなくなっているとはいえ、未だかなり非近代性がひそんでいることがうかがわれた。教育面に於ては、子供の居ない家庭でもすべてPTA会費を払っているということが特徴的であった。

このようにして私達は鶴見町に日本の縮図を発見したように思う。辺地という恵まれない自然条件の中でねばり強く生き抜いてゆこうというファイト、勤勉は非常に精構なことである。しかしながらそのファイトの向い方が、例えば選挙の場合など真に〝いい人〟を選ぶよりも「イットウ」という


法律学会第3班の調査した梶寄浦の港

減少を予想
十月の求人
就職

九月末日までの就職状況―前期末試験のため、統計数字はまとまっていないが、推定六〇%が決定した。しかし、中小企業の求人はからまわりで、求職者がいないために、期間をのばしては再求人という現象で、最初予想されたほどのびはよくない。

これは本学だけではなく、先ごろの四大学の就職担当者の会合でも初任給の高低、資本の大小、有名度、流行的なものばかりを求職側が追って中小企業への求職を厌こ みするために、どこも決定率がのびないという面の打開策が話し合われた。

七月の求人件数は一〇四五、八月三六一、九月六五〇となっているが、十月には急激に求人が減ることが予想され、いつまでも選べる

新着図書案内
図書委員会で発行

図書委員会は新設図書館利用にあたって、閲覧施設利用手続して「新着図書案内(第二号)」を発刊する。これは関西大学図書館内の蔵書紹介を中心とし、学生と図書館の間隔を密にするのが主な目的である。

父兄、校友の協力を
国庫補助促進で久井理事長要請

私立大学への国庫補助促進の運動の展開のためにさる二月六日全関西の私立大学で結成された「全関西私立大学国庫補助促進同盟」では九月十九日本学千里山学舎大学院ホールで第三回の総会をひらいた。

当日は三十九大学が出席して、最近の運動の経過を検討するとともに、今後の運動方針について協議し、政府、特に文部大臣に大要次の要請を行うことを決議した。

一、現在の私立大学の危機は単に財政的危機にとどまるものではなく、我々は日本の教育・研究の立場から私立大学振興について、文教行政の抜本的改革を要望する。

一、今回文部省から提出された私立大学助成に関する昭和四十年度予算要求は私立大学振興政策委員会の要望にもかかわらず、経常費補助について何ら予算措置がなされなかったことは、まことに遺憾である。本同盟としてはあくまでその実現に努力する所存であるが、文部省におかれてもその要望にそうべくいっそうの努力を傾倒されるよう望みたい。

当日の総会に臨むにあたって久井理事長は、一部新聞会、二部新報社、教育後援会、校友会の代表を招いて、運動の趣旨を説明し大要次のように述べた。

一、この運動の趣旨は、私立大学が教育の重要部分をになう今日、政府の文教政策の根本的変革を要求する点にある。それを私立大学への国庫補助として現わしてもらうよう要求しているのであって、我々は国家がなすべき当然のことを要求しているにすぎない。

一、運動は今後、それ自体としてはより活発になろう。しかしその成功のためにはきめこまかい専門的な研究を要し、長期の年月を要すると考える。

一、国庫補助をつけることによって大学自治への干渉は考えられない。

一、この問題はすでに深く経済労働機構とからんだ問題で、政治問題として解決しなければならない。同時に文部当局だけで成功させることもできない。今後機会をとらえて一般市民へのアピールを行ない世論を喚起したい。在学生ならびに父兄、校友各位の理解と援助を期待したい。

校友三氏が出品
第19回行動美術展

十月一日から九日まで大阪市立天王寺美術館、ひろかれ第十九回行動美術展に校友森口宏一(昭29学・経・梅田百番街パル経営)杉山英行(昭29学・法・大阪貿易学院色)、小谷公清(昭33学・経・大幸建設)の三氏が出品した。行動美術展は九月に東京上野美術館で行なわれ、十月下旬には京都市立美術館に移り、その後、名古屋、金沢での会場が予定されている。

前記の校友三氏は一部美術部〝白鷺会〟の出身で、今回は各二点ずつの作品を出品している。

戸口氏は個展など

戸口ツトム氏(昭39学二文　デザイン・ルーム99主宰)は美術文化協会会友、日本美術家連盟の会員として活躍中であるが、十月一日から十五日まで市内堂島中町の喫茶室ムシカで小品展をひらいた。また十月八日から十三日まで天王寺美術館でひらかれた第二回関西美術文化展にも参加した。なお、十月十二日から十七日までは市内北区梅田三〝国際キャラリー〟に最近作の洋画十数点を出品して個展をひらく予定になっている。

応援団OBはじめ関係者多数が参列

新着図書案内

学問一途で来た人間が、思わぬ教育行政の場に引きずり出されて途方に暮れているといったところが正直な感想で、抱負どころの騒ぎではない。しかし、本紙より歯に衣を着せぬ発言をとのことなので、世の常のおためごかしの美辞麗句の抱負といったものは抜きにしよう。

文学部長　横田健一

雑感

司法試験に十一名合格

〝山羊の会〟第三回公演

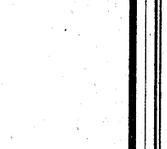
応援団が創立二十周年
9・12記念式典

校友三氏が出品
第19回行動美術展

戸口氏は個展など

わたしの立場

画家・デザイナー　戸口ツトム



日本では、兼業をしていない美術家はわずかの十五パーセントに過ぎないそうだが、私もそうした実状の例外ではない。つまり、絵がきでありデザイナーなのである。おまけにコピーライターをやったり、ときにはカメラマンにと早変りするまさに関西弁でいう「ケッタイな」男というべきである。

もちろん収入のほとんどはデザインの方で、画家業の方のバランスシートは、もっぱら支出の連続。一回に数万円もの費用をかけて個展や団体展を開き、平身低頭して「どうか見に来て下さい」ということに相成るのである。所得税の確定申告で「こんなの全部、必要経費に算定してくれますか」といってみるのがオチ、これまたいうべきかも知れない。

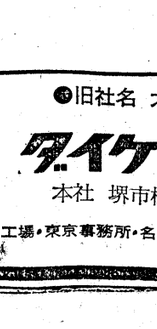
そのうえ、われわれが画いているような非形象絵画は通称「わからない絵」という俺ちゃっに入れられて、必ず説明を強要されるので困ッヨ」と答えることにしている。天井のシミやオバケのよこれと異るところを、一席弁じなければならないのである。なかには、私の絵をいつも熱心に見てくれるレギュラー・メンバーがいて、そのへんの人になると、さすが説明を求めたりはしない。どうせつまらない説明しか話しても聞いてもらえないと、あきらめているからかも知れないが。

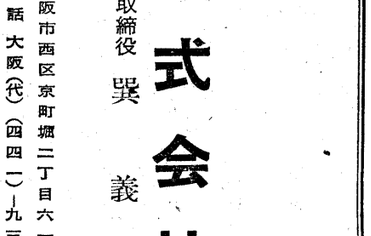
中学校卒業後十年余に及ぶサラリーマン生活、その間、高校、美術学校、短大そして関西大学と、もっぱら夜間生活を続けてきたので、少々の忙しさは平気だが、毎年秋ともなれば、われながら閉口する。

「私の立場」への投稿は校友会事務局編集部あて。テーマ自由、千二百字ていど。顔写真をそえて下さい。

ですか」と聞かれたら「まあまあですナ、何とか生きてます」という。ともあれ、エネルギーを出しおしまない作品をどしどし制作して、新しい芸術活動を推進していきたい、などと書けば、ちょっと大ゲサかな。

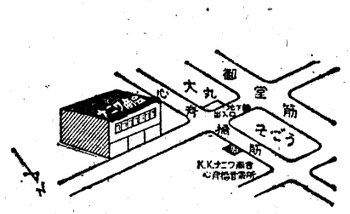
【昭39学二文＝新聞・日本美術家連盟、関西意匠学会、美術文化協会、創造美術協会、大阪コピーライターズクラブ等に加盟、大阪相互銀行PRコンサルタント】

ハンディな生ビール
アサヒスタイニー

1本　65円

涼風のかなた
高野山

デラックス特急「新こうや」号　毎日2往復
なんば発　①8時40分　②13時30分
座席指定券 170円　1週間前から発売
昭和40年
高野山開創1150年記念大法会
ただいま全国で参拝団を募集中です
(641) 8686
(341) 5038
(716) 8661
南海電車

空に向って
ぐんぐんのびる
それはダイケンの
カーテンウオール
カーテンウオール
アルミレディサッシ
アルミ・ステンレス・スチール　メードサッシ／ドア
アルミ　スパンドレル・防潮パネル
シヤッター
住友軽金属KKと提携
旧社名　大阪建材工業株式会社
ダイケンサッシ株式会社
本社　堺市松屋町1の6　堺(38)1141(大代表)
風工場・東京事務所・名古屋営業所・金沢営業所・福島営業所・長野代理店

近畿相互銀行
本店　大阪・東区・本町二丁目

カメラ
写真材料　小型映画

ナニワ商会
本社　大阪市南区心斎橋筋1丁目東入
電話　大阪代表 271―0391番
毎日会館営業所　大阪市北区堂島毎日会館
電話　大阪 361―9605・8466
心斎橋営業所　大阪市南区心斎橋筋1ノ5
京都営業所　京都市下京区河原町通松原上ル
高松営業所　高松市南区新町1ノ1

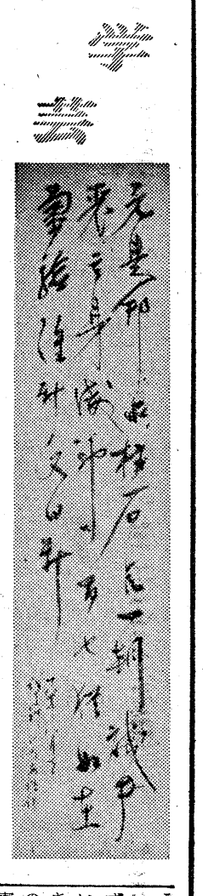
営業品目
紡績機械全工程
工作機械
自動包装機
株式会社　オーエム製作所
大阪市北区梅田町七の三・梅田ビル五階
電話大阪(三六一)〇五九一(代表)―七番
電略「オオサカ」オーエムセイサク

太星株式会社
代表取締役　巽　義宜
大阪市西区京町堀二丁目六一番地
電話　大阪(代)(四四一)―九三六三

惟謙先生の信念を培った人

宇和島に事跡を訪ねて…(三)

—春原源太郎—



惟謙先生も人の子である。先生の事跡を調べるために宇和島へ行くとき、私はフトそんなことを考えた。別に理由があるわけではないが、児島惟謙先生を呼びすき、児島先生というよりも惟謙先生と言う場合が多い。

執ようなまでに行われた内閣の圧力に抗し、所信貫徹のためには先生のとった態度もまた強気熱心であった。事件担当の裁判官もない大審院長が、大津まで出張して担当裁判官の説得に当ったことは、その是非が今なお憲法学者、訴訟法学者によって論じられる。裁判官に対しては、内閣が干渉すべきでないとともに、大審院長といえども干渉すべきではない。これが裁判の独立であるという。賛否の論議となるところであろう。

先生は宇和島藩士である。時の司法大臣山田顕義は長州の人、維新政府といえば薩長土勤王雄藩の権力の上に築かれたものである。かつての維新史は、ここまで突込んで論ずることはできなかった。維新と宇和島藩については、もっと語らねばならないが、藩主伊達侯は田安、一橋に近く、慶喜擁立にも関係があるといわれるので、高松、松山とともに、土佐に対しては馬蹄形包囲陣の一藩にも数えられる。勤王、佐幕の各藩と明治政府との関係については、地租改正に当っても、農民から徴収する地租についてまで差別のあったことが、近時歴史学者によって取上げられている程である。官達についた人々の出身藩別をあげると、そんなことが露骨に見られるであろう。

裁判は天皇の名において行うべきことが定められ、裁判の長官たる惟謙先生が、長州の山田顕義に対する、或は軍人でありながら裁判のことにまで口を挿む薩藩の内務大臣西郷従道に対して、どう考えたであろうか。そんなことも考えてみたかった。

学者は好んで司法権の独立を論ずる。大津事件の明治二十四年といえば、明治憲法発布の翌々年である。ついでながら、裁判は天皇の名に於て行うことを定めた明治憲法発布までは、裁判は誰の名において行われていたのであろうか明治十年頃の憲法発布前の判決を見ると、菊花紋章の印刷された用紙にかかれている。

話がだんだん横道に外れたが、維新政府からは決して厚遇されたとは考えられない宇和島藩士が、薩長政府に対し一矢を報ずる機会そんなことを考えて見た私の期待は外れた。

それを裏付けるのが、写真の一折である。惟謙先生四十八歳のとき、明治十八年八月といえば、先生大阪控訴裁判所長（また大阪控訴院とはいわない）のときで、年表によると先生の実母真子長逝とある。恐らく、そのために郷里宇和島に帰ったときの筆であろうが、その間の消息を語るものがない。

「天神祠に詣で、感あり」とは先生が、山家清兵衛公頼を自分の信念の人として敬慕していたことが知られる。山家清兵衛といえば宇和島名物闘牛の行なわれる和霊神社の祭神である。清兵衛は伊達家の家臣として出羽より従い、家老職として藩政に力を尽し治績顕著なるものがあったが、寃におい元和六年（一六二〇）六月病臥中を私怨において男系一族とともに上意により処刑せられた。のちその清廉と信念が敬慕され和霊神社として祭られた人である。

人間惟謙を考えようとした期待が外れたということは、先生は冷たいまでに透徹した信念の感じられる司法官であったということである。時利あらずとするも後に信念の人として敬慕される山家清兵衛は、先生の信念を培ったとも考えられる。これをもっとふえんして考えれば、法の適用には強い自信をもち、人をも感化せしめねばおかない法律家であったということである。

そのことが校祖説に大きな関係をもつこと、大きく言えば、司法権の独立と関西法律学校の法学と関心が向う演習に参加する。科目数を徒らに多くし、学生を単位数で縛らざるをえない、我国の大学制度の悪習にも原因はあるが、我国のそれとは異った学生気質が、矢張り残っているのではないだろうか。一般教養とは、彼らにとって高等学校におけるそれであり、大学でのそれは、たとえ専門外のものであろうとも、高い知性への憧れが支配しているように思われる。

そして、この専門外の学生の演習への参加は、指導する教授の能力により、独自の成果を生むことも可能となる筈である。今世紀前半のドイツ小説史を飾る、R・ムージルは、元来工業大学の出であり、技術者国家試験に合格し、シュトットガルト工業大学の助手をもつとめたことがある。これなどは、柔軟な大学制度の生んだひとつの成果ではないだろうか。それは、個人の才能の啓発のみならず、夫々の学問全体の巨視的な展開に寄与する筈のものである。

【以下次号】

ベルリン工大滞在記録

「技術時代の言語のための研究所」紹介 ①

文学部助教授　脇阪豊

ベルリン工業大学は、西独と西ベルリン両地域をあわせたなかで、唯一の工科系総合大学である。ここに「技術時代の言語」（季刊）は同年十月の創刊である。(一)言語分析、(二)マスメディア、(三)書物と読者、(四)文芸批評の既設四部門に加えて、「ドイツ語と、それ以外の言語との比較」のための部門が、いわゆる第五部門として、昨春より発足することになった。もちろん、それは外国人によってなされるべきもの、との理論的な前提がある。アメリカ言語界の、いわば突然変異的存在、B・L・ウォーフの発想に基づく、メタリンギスティックの実践による展開、がそれである。

この荒唐とした、いまなお定説には到りえぬ、若い学問の体系についての、解説は近く他に発表したい。ここでは、ただその発展が、今世紀後半の、科学の最大関心事となるであろう、工業・自然科学・社会科学・精神科学の、総合開発と再編成という問題に、密接な関連をもつものであることを指摘するにとどめる。サイバネティックスの発展は、この諸領域間の空隙を埋めつつあるし、行動科学の展開は、狭義の科学万能主義、精神優先の主張の根拠を無意味なものとしつつある。

——このような予測が、「技術時代の言語のための研究所」を指導する、W・ヘラー教授の胸中にあると私は推察する。もちろん、この研究所は、同大学の人文学部に所属し、設立は一九六一年。その機関誌ともみなしうる雑誌「技術時代の言語」（季刊）は同年十月の創刊である。(一)言語分析、(二)マスメディア、(三)書物と読者、(四)文芸批評の既設四部門に加えて、「ドイツ語と、それ以外の言語との比較」のための部門が、いわゆる第五部門として、昨年春より発足することになった。もちろん、それは外国人によってなされるべきもの、との理論的な前提がある。アメリカ言語界の、いわば突然変異的存在、B・L・ウォーフの発想に基づく、メタリンギスティックの実践による展開、がそれである。

この研究所は、同大学の人文学部に所属し、設立は一九六一年。その機関誌ともみなしうる雑誌「技術時代の言語」（季刊）は同年十月の創刊である。(一)言語分析、(二)マスメディア、(三)書物と読者、(四)文芸批評の既設四部門に加えて、「ドイツ語と、それ以外の言語との比較」のための部門が、いわゆる第五部門として、昨年春より発足することになった。もちろん、それは外国人によってなされるべきもの、との理論的な前提がある。アメリカ言語界の、いわば突然変異的存在、B・L・ウォーフの発想に基づく、メタリンギスティックの実践による展開、がそれである。

この研究所は、西独と西ベルリン両地域をあわせたなかで、唯一の工科系総合大学である。ここに「技術時代の言語」という部門の建設である。専門上のことは他の場所で述べるので、ここでは、この大学内での見聞を数回に亘り記し、大学の教育および研究の問題について考えてみたい。【カット写真はベルリン工大の全景】

これは私の想像である。彼から直接、このような将来への見透しをきき出すことは、おそらく不可能であろう。彼にとって、それは現実が示すものとしてのみ、意味がある。ところで、このドイツ文壇のカラヤンと、稍々皮肉な評価をうけることもある彼について、その詩人としての出発、一九五六年以来の大学での研究者としての経歴、戦後ドイツ抒情詩史に一時期を劃することとなった詞華集（アンソロジー）「通過査証（トランジット）」（一九五六）及び文芸誌「アクツェンテ」の編集その他になられる批評家としての業績などを、いま新たに、言語研究所の所長としての地位とあわせ考えることは興味深い。この一見、互いに矛盾する要素を含むかにみえる幾つかの事実、それらの一人物内での共在に、私は、既述の二十世紀後半における、科学・技術の綜合への志向との相関々係を感じとる。

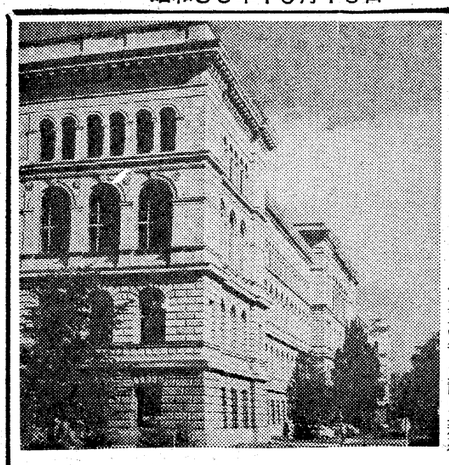
さて、大学の前身は、一七九九年創設の建築専門学校。工業大学の名は、一八七五年以来のことである。一九五〇年、既設の工科系諸学部に加えて、「人文学部」が新設され、やがて一九五六年、工科系総合大学（テヒニッシェ・ウニベルジテート）（以下TUと略す）が実現する。そして現在迄、いわゆる西ドイツの語工業大学と科系学生の人文学部諸科目の受講である。

この機構に関し、歴史の浅い人文学部が、しかも第一学部と称されていることは、伝統的なドイツ大学の理念に基くものであるとともに、それには、このTU独自の意味がある。西独の他の工業大学では、この人文学部に相当する学部に直属する学生はいない。類似の諸講座は勿論在存し、なかには著名な教授も少くないが、一般学生のそうした講義や演習への参加は、大学よりの指示が「要望」しているにすぎない。それに対してこのTUでは、人文学部以外の工科系学生は、試験を受けねばならない。もちろん、あるひとつの科目のなかに、幾段階もの講義や演習、さらにコロキウムと呼ばれる上級の演習もある。学生は、なるべく容易な一つを選ぶことも可能である。しかし、彼らは、むしろ優れた教授の講義をうけ、あるいは自分は、学生が、将来国家試験を受けるための、必須の前提とされている「卒業」という制度のないドイツの大学では、国家試験が、いわばその課程終了を証明する。

つまり、このTUでは、規定の人文系科目の履習は、大学課程の「終了」の為には、先ず果されるべき第一段階である。しかしこれを、日本の大学のいわゆる教養課程と同一視すべきではない。なぜなら、この講義や演習には、人文学部に所属し、たとえば、文学や哲学、また歴史学を専攻し、将来専門の研究者を志すものも、同じく参加するからである。それは、(一)哲学・人類学(二)歴史・社会学(三)文学・美学(四)近代諸語という四つのグループに大別されている。その各々から、一科目を選んで参加し、試験を受けねばならない。もっとも、この制度の悪習にも原因はあるが、我国のそれとは異った学生気質が、矢張り残っているのではないだろうか。一般教養とは、彼らにとって高等学校におけるそれであり、大学でのそれは、たとえ専門外のものであろうとも、高い知性への憧れが支配しているように思われる。

そして、この専門外の学生の演習への参加は、指導する教授の能力により、独自の成果を生むことも可能となる筈である。今世紀前半のドイツ小説史を飾る、R・ムージルは、元来工業大学の出であり、技術者国家試験に合格し、シュトットガルト工業大学の助手をもつとめたことがある。これなどは、柔軟な大学制度の生んだひとつの成果ではないだろうか。それは、個人の才能の啓発のみならず、夫々の学問全体の巨視的な展開に寄与する筈のものである。

【以下次号】



旅の随筆　国境

工学部教授・工博　太田　鶏一

外国を旅行しているといやでも国境を越すことになるが、これが仲々面倒だ。出発する空港で出国手続をとり着陸する空港で入国手続をするわけで、旅行者は同じような書類を二通作ることになる。その上荷物の検査がある。税のかかる品物はありませんかといった形式だけのところが多いが、アメリカへ入国の時には（くわしくはアメリカ本土へ入国の時）植物検査というのがある。米本土へ有害な植物や、それに附着する病菌を持込まないようにとの趣旨だそうだが、お蔭でハワイにはパイナップルやバナナがあっても、米本土へ輸入することはできない。竹細工を持っていたので、ホノルルを立つとき、ホテルの人きいてみたら、竹は実がならないから対象外だとのことで安心した。

ところで国境は山脈や河川で区切るのが普通だが、山の場合は稜線ということではっきりするが、河や湖の場合は問題がある。常識的には川幅の中央という事になるらしいが、島があったりすると、どちらにつけるかで話がつかず、その島の中にまた国境をつくることがある。デトロイトのグレイハウンドの観光バスの第二班に参加した時のことである。乗込もうとした時、黒人の運転手が、私の顔を見て何か早口に言ったが、どうせ聞返しても判りそうにないので、無言で頭を上下にふって了承のサインを送っておいた。

バスが走り出すと沿道の風物の説明が始まったが、さっぱりわからない。日本のバスガールなら口の動きを見ているだけでも楽しいが、黒人の運ちゃんのお尻を見ていてもはじまらないので馬耳東風と聞流していた。

バスがデトロイト川の川底をえぐった長トンネルを抜けて対岸へ出ようと思ったらハタと止ってしまった。見ると自動車が四列になって止っている間にカナダの国旗がひらめいている。ここがアメリカとカナダの国境らしい。デトロイト川の中央ではさぞそうなのだろうが、遠慮したためだったのかもしれぬ。ことを考えていると、黒の制服に大星様のような帽子をかむった大男が乗込んで来て、一人一人名前と国籍をたずねて廻っている。乗込むとき運ちゃんがパスポートとか何とかいったようだったと気がついて思わず手がズボンの内ガクシの所へ行った。

パスポートとトラベラー・チェックはいつも体から離さぬようにしなさいと先輩からいわれていたので、パスポート用のガクシをズボンの内側に付けてもらった。皮バンドをゆるめるだけで、パスポートを取出すことに成功したが、カナダへ寄るつもりはなかったので、入国の査証がしてなかった。

一人だけ降され、入国手続所まで引張って行かれる破目になったが、係員は毎度のことらしく頃ず「ノン・インミグラント・エンテレード」という判を押しサインをしてくれた。やれ助かったとかけ戻ったが、バスが居ない。キョロキョロしていると、運ちゃんがポンと肩をたたいて

「五時半までに帰って来て下さい。バスはあそこに待っています」と教えてくれた。

せっかく臨時入国許可証を貰ったのだから、カナダらしい風景を写そうとさがしたが、川一つへだてただけだから、そんなに変ったところがある筈がない。ふと思いついて郵便局で二十セント以下で、模様の綺麗な切手を二十枚買い一ドル紙幣を出したら四セントおつりをくれた。同じセントだが、アメリカとちがってエリザベス女王の横顔のついた可愛い銅貨だった。

帰りは吊り橋を通ったが、橋の中央と思えるところに一本の白線を引き、その線をはさんでカナダとアメリカの国旗が並んで立っていた。

それから一週間後、ナイアガラ・フォールを見物に行った時、再び国境線に出目にかかった。虹の橋という、アメリカとカナダを結ぶ橋の中央に国連旗をはさんでアメリカとカナダの国旗がなびいていた。

前回にこりて、旗の手前で写真をうつしてさっさと引返して来たのに、橋の入口で十ヵの国税をとられ、出口でパスポートを調べられたのはどうしたわけだろう。国境は橋のたもとにあるのか、中央にあるのか、十ヵの国税は何を意味するのか国際法の権威の川上先生の御高説を伺いたいものである。

【在外研究員】

「移転」

▼鈴川博夫（昭24大法）西宮市甲子園春風町四一【住所町名変更】
▼則岡祥三（昭9専二法）西宮市学文殿町一の二四
▼隅田博（昭33学一商）市内旭区新森小路中四の四七
▼黒田光夫（昭24大経）神戸市長田区大塚町六の二の三
▼杉原健一（昭28経）豊中市蛍ケ池中町一の一七の二
▼入田憲夫（昭21大法）名古屋市千種区代万町二の三五
▼西尾岩雄（昭16専文）吹田市立第一小）川西市出在家字狭間一の二〇
▼福中保次郎（昭23工専　国鉄大阪教習所講師）吹田市津雲台三の一A3～310
▼村田敏秋（昭31学二経）枚方市大字禁野北ケ丘西六禁野合同宿舎一四八号
▼藤原一巳（昭34学一経　池田銀行経理部）池田市上池田町三九六の四
▼田伏充弘（昭38学一経　通産省計量教習所）和歌山市毛見琴ノ浦一四一八
▼西岡泰（昭30学一経）市内佳吉区東加賀屋町四の一二一
▼松本定道（昭34経）岐阜市近島中道下五二七県営アパート四棟四三四号
▼中野稔（昭31経）刈谷市大字小垣江字上沢渡四の一　日本電装社宅三三五号
▼鋳方国亮（昭35学二法）池田市藤井忠夫氏（昭11大経　精機工業所）は三十七年十二月、脳溢血のため死去された。
川内平三郎氏（昭4専国　日本生命東支社）は十月八日午後五時肝硬変のため大阪日赤病院で逝去。告別式は同九日午後一時から府下南河内郡美陵町岡二二一の五一の自宅で行なわれた。

「入社」

▼吉田行正（昭26学一商）大阪市信用金庫住吉支店【阿倍野支店】
▼西長市郎（大11専商）岡山女子商業高校教頭
▼井本暁人（昭36学二法）三洋電機洲本工場【本社資材部】＝新住所＝洲本市上物部三八四　川上荘一五号
▼三宅孝（昭15専一商）全国経済興信所大阪本社＝現住所＝奈良県吉野郡吉野町上市
▼花本巌（昭7大法）弁理士・花本特許事務所開設・事務所＝神戸市灘合区上筒井通一の一四
▼衣川誠喜（昭17・19法文）大和銀行本店不動産部【布施口支店】
▼三村（旧姓森本）豊（昭12専二商）名古屋地検豊橋支部検事【旭川地検】＝新住所＝豊橋市牛川町四の上二四
▼東山町五二〇の六
▼中村欽也（昭39学一法　第一火災）東京都渋谷区原町九　第一火災えびす寮内
▼山上達人（本学講師）奈良市登美丘五丁目
▼河合広明（昭39学一経　相互信用金庫）神戸市灘区高羽住田三
▼友重裕之（昭39学一商）埼玉県草加市小山町枝郷二八八一　丸正親和寮内
▼島田克元（昭31学一法　日本生命京橋月掛支社）豊中市服部西町三の七の五
▼田中健介（昭27学一商）長崎市本原町一の二五六
▼久保田正二（昭36学二法　堺府税事務所）市内東住吉区平野野堂町七五
▼桝野弘（昭26学一商　仲立証券取締役）羽曳野市羽曳ケ丘二の七の七号
▼米崎進（昭33学一商　須々木証券総務課）市内阿倍野区王子町三の二八阪南団地一号館二二七
▼倉田雄司（昭33学一商　岡三証券）市内東住吉区湯里町四の三八
▼西田敏之（昭34学二法　広瀬建設）神戸市長田区村山町二二
▼山本清香（工学部専任講師）吹田市津雲台二丁目一公住C7～110号
▼西田椿（工学部副手）吹田市津雲台二丁目二公住C46～304号
▼村野ヨシ（経商事務室）吹田市津雲台六丁目19～5号
▼豊田実（一高事務室）吹田市垂水九四四　垂水ハウス
▼貞木展生（経済学部専任講師）吹田市津雲台二の二公住千里津雲台団地C24～302号
▼中尾和祺（本学工学部助手）京都市左京区山端森本町一八の一山端荘一号
▼瀬戸重義（本学庶務課技能員）伊丹市北村字自然四三九の二
▼笠井孝珍（昭39学一文）徳島県阿波郡阿波町川久保　笠井勝方
▼山田雅義（昭37学一経）大分県日田市中央通一丁目　伊藤正夫方
▼阪谷光郎（昭35学一法　三洋電機）枚方市田宮四四四　三洋電器独身寮
▼市辺浅治郎（昭5専一経　金田社長）東京都杉並区今川一丁目十番十七号【住居呼称変更】
▼平野健次（本学文学部助教授）豊中市豊南町西四丁目三七の一〇
▼中島直矢（昭11専一経　毎日新聞大阪本社運動部長）布施市下小坂六四一　三号館五三三号
▼殷村精男（昭38学二法　生野区役所庶務課教育係）堺市西野五三六の二七
▼田中昭平（本学文学部専任講師）神戸市兵庫区山田町小部字一つ鍬山三三　県分譲住宅九号

「退職」

▼川上桂男（昭32学一経）大阪市信用金庫本店営業部【長堀支店】

八十周年記念事業寄付者芳名【15】

関西大学80周年記念事業計画にご協賛いただきました校友会各位並びに在学生父兄、関係雑誌の方々から寄せられました芳名を録し、深甚の謝意を表します。

▽総　計　一億七十六万七千三百三十一円
▽今月号　三十六万六千円

▼十万円　中沢俊雄
▼五万円　梅原真治郎
▼三万円　麯戸勇
▼二万円　松田竜夫　永田利雄
▼一万円　青木寿一　宮田八束
▼一万五千円　田中幸雄　辻義論　佐藤英一　中村長市　高橋琢夫
▼六千円　笹井英夫
▼五千円　坂本俊治　磯野充賀　松田弥太郎　田中茂吉　岡本穆
▼三千円　横田正　北条重年　加藤成一
▼一千円　難波康郎

▽寒川喜一（昭8専法　寒川労働コンサルタント）640五〇九五
▽矢野会計事務所（矢野秀一昭17専一商・計理士・税理士）泉佐野局(62)〇七八八～九【自動電話に切替、市外からは〇七二四）で直通】
▽三木治（文学部教授）堺(78)〇〇二九
▽平野健次（文学部助教授）大阪(693)一三一四
▽中村欽也（昭39学一法　第一火災）東京都渋谷区原町九　第一火災えびす寮内
▽山上達人（本学講師）奈良市登美丘五丁目
▽河合広明（昭39学一経　相互信用金庫）神戸市灘区高羽住田三
▽友重裕之（昭39学一商）埼玉県草加市小山町枝郷二八八一　丸正親和寮内
▽島田克元（昭31学一法　日本生命京橋月掛支社）豊中市服部西町三の七の五
▽田中健介（昭27学一商）長崎市本原町一の二五六
▽久保田正二（昭36学二法　堺府税事務所）市内東住吉区平野野堂町七五
▽桝野弘（昭26学一商　仲立証券取締役）羽曳野市羽曳ケ丘二の七の七号
▽米崎進（昭33学一商　須々木証券総務課）市内阿倍野区王子町三の二八阪南団地一号館二二七
▽倉田雄司（昭33学一商　岡三証券）市内東住吉区湯里町四の三八
▽西田敏之（昭34学二法　広瀬建設）神戸市長田区村山町二二
▽山本清香（工学部専任講師）吹田市津雲台二丁目一公住C7～110号
▽西田椿（工学部副手）吹田市津雲台二丁目二公住C46～304号
▽村野ヨシ（経商事務室）吹田市津雲台六丁目19～5号
▽豊田実（一高事務室）吹田市垂水九四四　垂水ハウス
▽貞木展生（経済学部専任講師）吹田市津雲台二の二公住千里津雲台団地C24～302号
▽中尾和祺（本学工学部助手）京都市左京区山端森本町一八の一山端荘一号
▽隅田博（昭33学一商）市内旭区新森小路中四の四七
▽黒田光夫（昭24大経）神戸市長田区大塚町六の二の三
▽杉原健一（昭28経）豊中市蛍ケ池中町一の一七の二
▽入田憲夫（昭21大法）名古屋市千種区代万町二の三五
▽西尾岩雄（昭16専文）吹田市立第一小）川西市出在家字狭間一の二〇
▽福中保次郎（昭23工専　国鉄大阪教習所講師）吹田市津雲台三の一
▽田伏充弘（昭38学一経　通産省計量教習所）和歌山市毛見琴ノ浦一四一八
▽西岡泰（昭30学一経）市内佳吉区東加賀屋町四の一二一
▽松本定道（昭34経）岐阜市近島中道下五二七県営アパート四棟四三四号
▽中野稔（昭31経）刈谷市大字小垣江字上沢渡四の一　日本電装社宅三三五号
▽鋳方国亮（昭35学二法）池田市

ばらは愛と平和のシンボル
ばら預金は幸福のシンボル
明日の希望としあわせに
日本勧業銀行

ESTABLISHED IN 1792
●LION PEN
●LION FILE
●LION STEELDESK
●LION CABINET
●JIM COPY
LION
LION OFFICE EQUIPMENT
FUKUI & CO., LTD.
2-CHOME HIRANOMACHI HIGASHI-KU
OSAKA
TOKYO/NAGOYA/FUKUOKA

大阪淀屋橋と京都三条を結ぶ
京阪特急
朝6時40分より深夜24時まで毎時0分・20分・40分の終日20分毎発車
のりば京阪電車
淀屋橋・北浜・天満橋・京橋・三条・四条・七条

祝関西大学
創立80周年
新國劇
正月特別公演
1月15日▶21日
（昼11時30分・夜5時）
校友劇作家北條秀司が描く、大学創設の父児島惟謙の偉大な業績！
司法権／北條秀司作　3幕4場
（ロシア皇太子傷害（大津事件）の凶徒津田三蔵の処刑をめぐって、明治の政界は大ゆれにゆれた。しかし、政治権力によって司法権の独立は犯されてはならぬ。大審院長児島惟謙は、護法ゆえの孤独な斗いをすすめる。）
王将／北條秀司作　3幕4場
（校友辰巳柳太郎主演による王将—坂田三吉伝—の決定版！関根八段に挑んだ勝負は勝たねばならぬ。通天閣の見える裏長屋に坂田三吉は血走る眼で棋盤をにらんでいた。名人位に生命を賭ける夫と、貧窮の中にもつつましく仕える女房小春の夫婦愛。）
殺陣／沢田正二郎原案　1幕
（新国劇ならではの豪快華麗な殺陣！原型は故沢田正二郎案。）
800円・600円・300円（校友会員は800円を600円に割引）
問い合わせはTEL(351)2072校友会事務局
協賛関西大学校友会・大平グループ後援サンケイ新聞・大阪新聞
大阪駅前桜橋　サンケイホール

例えば月々のお積立を1万円として
1 2年目には設計にとりかかる楽しさ
2
3 3年目に100万円の融資をうけて家を建てる
4
返済期間は4年から7年とゆったりしています
融資型住宅信託
天六阪急ビル　大和銀行　天六支店

新発売　象印ニューポット
〈中ビン保険〉付
・最新型ならこれ・ご要望を取り入れました
・特に保温・保冷が自慢・経済型ポット
象印マホービン
ヒシメタル胴（1.25リットル～2.20リットル）
¥1,950～¥2,600
パール胴（1.25リットル～2.20リットル）
¥2,050～¥2,700

新発売
キングロードスター
10段変速機付
主要部分軽合金製
輸出貢献企業
クワハラ自転車

SEO 各種規格フランジ
特許フインチューブと各種熱交換器
節炭器用フィンチューブ
発電所用空気予熱器
瀬尾高圧工業株式会社
電話大阪（552）1171 大代表